新京日日新聞
夕刊
十一月二日(木)

石油國策樹立のため
拓務省七十萬圓補助費計上
臺灣樺太の資源積極的開發

【東京一日發國通】拓務省では國防的見地から石油燃料の自給自足を目標として來年度より臺灣、樺太の兩地を中心とする石油國策を樹立すると共に積極的石油資源の開發計畫を確立すべく、目下之に關する來年度豫算の編成中である、即ち來年度豫算に七十萬圓の補助費を計上して植民地に於る石油燃料の開發指導獎勵長を明せしむる事となつたが、更に臺灣では從來五萬圓の補助費を來年度に於ては卅萬圓に增額し更に地質及び試掘調査費として卅萬圓合計六十萬圓計上、又樺太に於ては樺太拓殖調査會の答申に基き極力その燃料政策の遂行を期する爲廿萬圓を計上、近く大藏省と折衝を開始する事となつた

ドリヴイエ氏
自己の資格を立證す
最近の情報はデマだと

對滿投資の目的で佛國經濟發展協會より特派され約二ヶ月に亘り滿洲國その他の各機關と投資方針に關し打合せを爲して居たドリヴイエ氏の資格問題に關し最近佛國電報はド氏は私的企業團体のため派遣せられしもので對滿投資の正式代表でなき旨經濟發展協會より通報あつたと佛外務省のコミユニクを發表して居り、又社會黨系新聞は佛國財團の對滿投資に關し政府のとりたる態度を攻擊し、佛國人が海外投資を爲す場合政府の援助を得られないと報導し、現在滿鐵との間に日佛對滿事業公司設立の假調印を行ふ運びとなつて居るド氏の資格並に信用に少なからず黑影響を及ぼして居るが、折柄訪滿大使館と打合せの爲め滯京中の同氏は以上の諸情報は爲めにせんとする者のデマゴーグであると一切を否定し、一日訪滿大使館、滿鐵其他關係方面に對し「佛國經濟發展協會代表ドリヴイエ」の代表權及權限に關する證明資料を提示諒解を求むる所あつた、右に依れば五月十八日午後三時同協會は參加團体の一なる冶金協會總務ラムベール、リボ氏議長の下に幹部會を開き席上同協會の有力財團たるアルセートン株式會社專務ドトヴフ氏は「滿洲國に於て佛國工業及經濟團体と日本商工業大團体との協力を研究し且その經濟的協力に關する諸條件を具体化する任務を有すると共に更に將來同國內に起り得べき事業等を確知せしむべき本協會代表者を日本及び滿洲國に派遣すべきこと」を提案しその可決を見たのでド氏が推されてお代表者となつたものである以來ド氏に對しては

一、七月七日(當時は帝國ホテル止宿)協會の名を以て「全參加團体の唯一の代表者たることを確認す」

二、同七日アルストン會社の名で「貴下が滿洲に關するミクシヨンの唯一にして正式なる代表者たることを確認す」

以上の證明書あり、且駐日佛商務官フイシユパシエル氏より右資格に關する確認推薦狀を交附されて居り同氏が同協會の代表であることは對滿投資に關する當事者である滿鐵に於ても既に認めたる所であるが最近の佛國政權の變化は政府をして滿洲國不承認の聯盟決議を護る立場にあらしめ且つ佛國財團の旺盛なる滿洲投資熱との間に相矛盾せる空氣を釀生し種々なる情報となつて現はれて來たのではなかと觀測されて居るが何れにしてもド氏は滿鐵との重要調印を目前に控へ急遽協會に打電し資格證明に關し適當の處置を採ることとなつた模樣である、尚ド氏は一日午後四時三十分發列車で奉天佛國領事クレパル氏と打合せの爲め南下した

新京 奉天 中谷時計店

鐵路總局
正式メムバー參加

【大連一日發國通】滿鐵管轄に依れば日鮮滿運輸會議は三十一日より京城に於て開催されたが劈頭議長より鐵路總局の正式メムバー參加を提議し滿場一致可決した

產業復興法に關聯
ル大統領に猛烈な反感
共和黨中心に全米騷ぐ

【ワシントン卅一日發國通】ルーズヴエルト大統領は產業復興法に基く獨裁權限を振翳し全國の產業統制不景氣退治に大童の活動を續けてゐるが事實上個人の自由を極度に拘束する計畫に對しては自由を是とすべき國民として相當反對的氣運が濃厚で一九三四年十一月執行される上院三分の一並びに下院全部の改選に當つては產業復興運動に對する贊否の意見が民主共和兩黨の選擧題目として稱へられるものと見られる、共和黨全國委員會は早くも右總選擧に備へ一つのパンフレットを作成して產業復興運動をこき下しル大統領は一九三二年大統領選擧に當り民主黨の綱領並に自身の選擧演說で國民に公約した處を悉く反古にしたと痛烈な批難を浴せてゐる、共和黨の領袖は今回のパンフレットを口火とし個人の自由を剝奪したとの見地から產業復興運動を攻擊すべく着々具體的計畫を進めてゐると謂はれてゐる、殊に來るべき總選擧ではル大統領が產業復興運動の原則を政綱に揭げた大統領に當選しなかつたと此の根本主張を取上げ民主黨の政治的背信行爲を痛擊する戰術に出づるものと觀られてゐる

金買上實施
最早英政府の回答を待つばかり

【ワシントン卅一日發國通】米國政府は金買上げ政策に就き最終的決定を下すに先立ち英國政府の回答を待つてゐる、當地にあるイングランド銀行顧問は米國政府は特に今回の金買上げ政策が專ら國內の景氣恢復を目的とするもので、新政策に依り磅貨其他の通貨對弗貨の爲替相場引下げ競爭を誘致し國際金融市場を攪亂する意向は全然ない旨強調したと解される、金買上政策の實施は英國政府よりの回答如何にかかつてゐるが金融復興會社は世界市場に於ける金相場が三十一弗五仙と下廻つてゐるにも拘はらず三十一日の買上値段を三十二弗十二仙と發表しあくまで金買上げ政策斷行の意圖を證明してゐる

陸相提唱の
東洋平和會議に贊意
ドイツが非公式に表明

【ベルリン卅一日發國通】聯盟の無力に見切りをつけて脫退したドイツ政府は荒木陸相の提唱せる東洋平和會議に全然贊成の意見を非公式に表明した

呉服
中央通り
電話三八〇五番
〈ヤ〉 やまき呉服店へ

黑龍江沿岸に於ける
砂金鑛の近況 (四)
黑龍江省〇〇班調査

金鑛警備の狀況

從來の金鑛業者は採金場及び沿道に於ける治安を自力に依て維持し、各々經費の許す範圍に於て自衞團を組織して兵匪に備へ萬一强力なる匪賊の來襲に遭遇せる時は、附近の江省軍警備隊に來援保護を求めたり、然るも江省軍警備隊の駐屯地は多く採金場より遠隔にして道路險惡なる爲、迅速にして完全なる救援保護は期待し得ず依て愛琿縣張家地營子に駐屯せる軍隊に附近金鑛の常時保護を依賴して實現せず、依て金鑛業者自ら鑛業自衞團を組織せり

されど昨秋(大同元年秋)馬占山の失脚に依る兵變當時は、各採金場共に兵匪の被害を蒙り、採掘せる砂金は勿論採金場の從業員鑛夫等に支給すべき糧食物資を悉く掠奪せられ、僅かに逢源及び興安の兩金廠は幸ひ有力なる自衞團を組織せる爲め其の被害を逃れたり、然し自衞團の爲めに支出せる經費の爲め亦相當の損失を蒙れり

各金廠(各金鑛總本店)は黑河に於ける代表的金鑛業者多く黑河に在るが、黑河より採金場に至る間距離遠隔にして交通不便なる爲、其の警備は甚だ困難なれども該地方の代表的金鑛業者たる逢源金廠が特に設けたる分駐兵(撥卡)に依て往來の警戒を實施し、他の各金廠共に之を利用し居れり。

即ち黑河より西北逢源金廠採金場に至る間の距離は二百三十支里にして途中四ヶ所に自衞警備隊を分駐せしめ、黑河に於ける金廠と採金場間の通信、連絡、物質の輸送等を警戒し居れり。各分駐地には約六名內外の騎兵を配備し、外に黑河の逢源金廠守護の爲、六名を金廠內に常駐せしめて居る

逢源及び興安兩金廠の共同組織より成る自衞團の現況左の如し

警備兵種	人員	一人當り月額俸給食糧其他	月額計	備考
徒歩兵(步兵)	五〇名	江洋四〇元	江洋二〇〇〇元	主として採金場に駐屯し鑛場の人命財產保護に任ず
乘馬隊(騎兵)	一一〇名	江洋六〇元	江洋六〇〇〇元	移動性にして採金場の四近及び沿道の警戒に任ず
總計	一六〇名		江洋八〇〇〇元	

註(一)自衞團員の衣服、住宅、食糧、銃器、騎馬及馬糧等は總て鑛商より支給す

(二)自衞團員の月給は一人當り、十六元乃至三十元なりと云ふ

昨秋馬占山失脚の兵變以來、匪賊の橫行甚しく特に自衞團を增大して採金場の警備を嚴にせり

各金鑛業者は滿洲國王道治下に於て、速に治安の維持せられんことを要望し、幸ひ現黑河警備司令官、騎兵第三旅々長周作霖將軍以下諸官の努力に依て、該地方一帶の治安著々と確保せられつゝあることを大いに滿足し居れり

從來の鑛業自衞團に依る經費の負擔を、治安確保と共に將來金鑛の發展の爲めに資せんとの我々の提言に對し異口同音に各金鑛業者の贊同を得、將來金鑛の發展に對する金鑛業者の積極的心理の一端を覗ふことを得たり

日滿悲曲

生命線を行く (六)

國友雄吉 (荒川芳三郎畫)

(上演上映)

妻子を殘し

倂一は、滿洲里に殘して置いていよ〳〵父の病氣見舞のため、ひとり、東京に向け出發することになつた。

出發の前の晩、遲くまで彼は妻と共に旅行の支度をした。そして寢床へ入つたが、父の病氣のこと東京の實家のこと、殘して行く妻子のことなど、それからそれと、胸の中を往來して、容易に睡れなかつた。

彼のそばに、茂彥が眠つてゐた。チツとその可愛らしい寢顏を見てゐると、倂一は、暫らくの間でも別れてゐるのが、だん〳〵いやになつて來た。

夫婦の上に惱みの夜は明けて、いよ〳〵出發の朝が來た。

同僚や知人への暇乞ひも濟み、後のことも賴んで置いたので、倂一はもう、出發さへすれば、それで宜いのであつた。

「早く歸つて來るよ」

「きつとだね、お父ちやん。三つも四つも寢んねして、それでもまだ歸らなかつたら、僕迎へに行くよ」

三つも四つも寢んねするうち、父と別れてゐることは、幼き彼にも苦痛であつたのだ。そして滿洲里から東京へ、三つ四つ寢るうちに行つて來られるものだと思つてゐる。

「あゝ宜いとも、きつと歸つて來るよ。——若しお父ちやんから電報が來たら、坊やもお母ちやんと一緒に、東京へ來るんだよ」

茂彥は、をどり上つて喜んだ。

「嬉しいなあ。僕、東京へ行つたら、一番先に二重橋へ行つて天皇陛下を拜むんだ。そして僕、日本人だから軍人になるんだ」

彼は、思ひ出したやうに、父の膝から離れた。かと思ふと、もう彼の吹く玩具のラツパが、次の室から聞えて來た。

倂一が、朝飯を食べ終つた時、茂彥が眼を覺ました。そして、眼を覺ますや否や、床の中から叫んだ。

「お父ちやん、もう東京へ行つてしまつたの?」

「まだ行きやしないよ。早く起きておいで」

父の聲が聞えると、茂彥は、

「うん」といつて、威勢よく飛起きて、父の居るストーブの前に來た。

「お父ちやん、いつゆくの?」

「もう直ぐだよ。坊やは良い子だから、お父ちやんとお約束が出來たつけね。お母ちやんと二人、溫和しく、お留守番をするんだよ」

倂一は、茂彥を膝の上に抱きあげて、靜かに頭を撫でてやつた。柔らかい頭髮の感觸! 今朝はそれにさへ、言ひ知れぬ愛着を感じるのであつた。

「いつ歸つて來るの、お父ちやん?」

茂彥は、父の顏を見あげた。淋しさうな色が、その小さい瞳に宿つてゐる。

いつもの玩具のラツパに過ぎないが、それが妙に、倂一の心を緊めた。

「あのラツパの聲——あれもう暫らくの間、聞くことができないのだ」

淚ぐましい淋しさが、またしても、彼の胸に、こみ上げて來た。

市子もやはり、それを聞くと、胸が、一ぱいになつて來た。別れの悲しみを知らない幼き者の無心さが、むしろ羨ましいのであつた。

其處へ、同じ橋本洋行にはたらいてゐる同僚二三人が、見送りに來てくれた。彼等は倂一の手荷物を受取つて、

「一ト足先きに、停車場へ行つて待つて居るから」——といつて、出て行つた。

「おまへ、停車場へ行くのは、よしておくれ」と、倂一は突然言つた。

市子は、そろ〳〵支度にかからうと思つてゐた處だつたので、さう言はれると、良人の言葉を不思議に思つた。

「なぜ、やめにするの?」と彼女はきいた。

日日案內
三行 一回金九十錢
被雇度 一回金三十錢
五行 一回金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
住所氏名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

下宿 問合せは當日 電話三八〇二番へ

女中 入用身元確實健康者本人來談あれ 錦町四丁目陸軍官舍五號 電三九九番 林州書記官

自動車修繕工 熟練工募集 見習工若干名募集 入船町一丁目十三番地 大同公司 電三八九六番

貸室豫約受附 場所、附屬地橋枝町三丁目六 新設ビルデング、スチーム 寢台其他洋家具、共同應接室、食堂風呂有二階五、六、八十疊契約未滿十室アリ 詳細下記ニ御問合ヲ乞フ 電二七六四 三一四二

金融 俸給 信用 日掛 月掛 勸人歡迎 吉野町三丁目八(長春座前) マキノ 電二七二五

親切な藥屋は 中央藥店 吉野町二丁目 電話三三八一番

御履物 吉野町 とらや履物店 電二九八一番

京染洗張專門 にしきや 消防隊橫入 電二六二〇番

金銀 高價買入 東二條通り北五 橫濱屋質店

橘流筑前琵琶教授 初心者歡迎出張教授の御招聘にも應じます 新京東四條通り十三番地 電話二五四四番 總傳法花 泉旭春

土地 家屋 住宅 電話 賣買並仲介親切に斡旋紹介致します 紹介處 萬成社 新京東一條通金光教前 電話四八八四番

質 貸出勉強 保管確實 流質品安賣 三笠町三ノ二七(東三條通筋) 第七博多屋

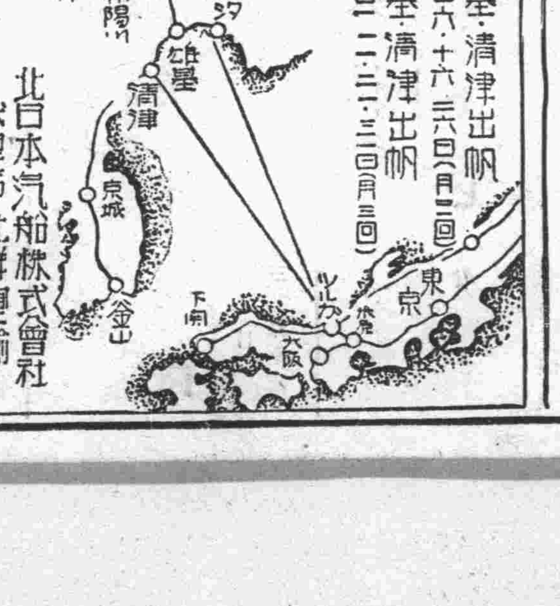
鏡臺と世帶道具が揃ひました!!
家具と敷物
新京日本橋通 品川洋行

滿洲語 速成班研究員募集
一、資格 初學ノ方(男女無關係)
一、教材 簡易支那語會話篇(外四册及支那注音符號)
一、時間 自午後六時半至八時半迄
一、開講日 十一月四日(申込ハ三日迄)
一、期間 四個月
一、研究料 七圓(四ケ月分)
尚本人ノ學力ニヨリ組ヲ編成入社シ得
新京東二條通四三番地階上(滿鐵醫院西方)
滿洲語學研究社

自十一月一日至四月末日 診療時間
右の通り改正仕候
午前九時—午後六時
日曜 午前中
祭日 休診
西公園前 山崎齒科

店員採用
一、營業部一名(甲種商業學校卒業程度以上)
二、精米部二名(經驗ある者仕入係、機械工)
御希望の方は履歷書携帶本人來談あれ市內に保證人を要す
新京富士町四丁目 福田商店

開店廣告
今や天高く馬肥ゆるの候愈々絕好の支那料理シーズンに入りました今度奉天及北平より特に腕利の料理人を聘し皆樣に本格的支那料理を御嗜食に供すべく十月三十一日より左記に開店致しました太守の料理と低廉なる價格は清潔整備せる宴席と相俟つて結婚御披露其の他大小御宴會に御利用願ふに絕好と存じます是非一度御光來御嗜食の上御評判下さる樣御待ち申して居ります料特に出前は迅速をモツトーとして御奉仕致しますから何卒御用命願ひます
頭道溝祝町四丁目十三番地
公記飯店 電話二八五八番



本日より
また一つ增へた
滿洲名物
甘栗太郎の
甘栗羊羹

皆樣のおすすめにより過去數年來苦心研究してまゐりました甘栗羊羹、果然御期待に背かず最近晴しき成果を得て茲に愈々御目見得する事になりました支那名產甘栗のかほりと精製羊羹、佳味とが渾然統一されて甘栗羊羹獨特のダイゴ味が御座います お子樣のおやつに御贈答に又內地みやげとして弊店甘栗同樣お引立の程願上げます

AMAGURI-TARO 甘栗太郎

大…金四十錢
小…金二十錢

東京 天津 北京
大連 奉天 承德
甘栗太郎新京支店
吉野町二丁目 電話一八八七番

李際春が黃、何へ 編遣會委員長辭任を通告 理由は軍費の不拂

〔天津二日發國通〕支那紙によれば雜軍編遣會委員長李際春は卅一日何應欽ならびに黃郛宛十一月一日限り編遣會委員長の辭任を宣告する旨の電報を發した、原因は同氏就任以來北平軍事分會よりの軍費が大部分未拂の爲めである

前新疆主席 金樹人逮捕さる ソ聯邊境侵略の證査

〔東京二日發國通〕新疆省政府前主席金樹人は在任中の一九三一年十月一日ソ聯邦と不法なる通商條約を締結した事が端なくも曝露され、南京政府を驚愕せしめたが、一日確實なる筋への情報に依れば行政院は卅日臨時會議を開催の上金樹人は重大なる刑事犯罪あり檢擧せしむべし、而して外交部は右條約全部を司法行政當局をして審査せしむべしとの決議に依つて南京警察廳は直に活動を開始し南京中央飯店に投宿中の金を卅日夜檢擧拘留處分に附したが、該條約なるものは露支國交斷絶後祕密裡に締結されたもので右は明かにソヴィエート聯邦の支那邊境侵略の證査と觀られ露支不可侵條約問題が起つて居る折柄注目されて居る

滿鐵辭令

雇員 木川秀男　新京列車區車掌を命す
准備 首藤清吉　甲種備員を命す、
新京保線區工手を命す
新京列車區車掌
雇員 小田正實　奉天列車區蘇家屯分區車掌を命す

潛水艦廢棄に關する英紙所報に 海軍當局の聲明

〔東京一日發國通〕潛水艦に關する英紙ディリーニュース・テレグラフの所報に就き海軍では一日當局談の形式で左の如く發表した

十月卅一日ディリー・テレグラフ紙上にバイウォーター氏は信ずべき筋の情報として日本は他の列强が之に同意し、且つ航空母艦の廢棄に贊成するに於ては日本の保有する潛水艦の全部を廢棄するの用意ありと唱導せる趣きなるも、帝國の主張を甚だしく誤解せるものなり、帝國はジユネーヴ軍縮會議で

一、航空母艦に關してはその本質上單獨的に最も侵略的兵力なる事の正當なる理由の下に之が全廢を主張し、イタリーを始め多數國の贊同を得たるものなり

二、又潛水艦に關してはその本質上何等侵略的要素を有せざるも防禦兵力增加し弱小海軍國の國防上必須のものなる事を主張して之の全廢に反對せるが二、三の國を除き各國の意見も亦之と同樣なりしものなり。

而して前記帝國の主張は今日尙ほ之を堅持するところなり

支那法學界の權威 董康氏の渡日

〔東京一日發國通〕松本蒸治博士等を會員とする日本の中華民國法制研究會では支那古今の法制及び法運に關する學術的研究が近來我國に於て甚だしく冷淡視されつつある事實上に鑑み豫てこれが研究を旺んにすべく計畫中であつたが今回支那斯界の老大家と提携協力することとなり支那法學界の權威董康氏を日本に招聘學術講演會を開催し日支双方の學界を刺戟すると共に日支兩國の學界相互間の意思疎通を圖ることとなつた、董氏は十一月八日上海出發十一日着京の豫定で一般的外國並びに支那の古代法制に關する專門的題目で數回の講演を行ふ筈である

電報料金問題に就て 山內總裁語る 引下げは先づ困難と

〔大連二日發國通〕山內滿洲電信電話會社總裁は西山監査役と共に一日出帆「うらる丸」で上京二十日頃歸連の豫定であるが上京に先だち三十一日左の如く語つた

今度の上京は明年度豫算編成の資料を集める爲めだ電報料金問題に就ては內地各都市の商議等から陳情が來てゐるが之等に就ては現行料金制定までの經過事情等を充分說明して諒解を求める心算だが東京、大阪を始め五大都市では商議代表と會見するつもりだ、電報料金は勿論最低料金が理想だが朝鮮との關係もあり會社五ケ年計畫も現行料金を基礎として樹立されたもので料金引下げは困難だらう

軍部滿鐵對立 激化說は全くのデマ 兩者の交涉は圓滿進捗してゐる

〔大連一日發國通〕滿鐵改造問題は日を經るに從ひ滿鐵側に關東軍の眞意も諒解され、また事變以來密接な連繫を保ち協力して來た滿鐵の意向も充分斟酌されることゝなり去る廿八日大連に於ける沼田中佐八田副總裁の會見では滿鐵改造案の細目的立案は滿鐵の手に依つて爲される事となつた模樣で巷間傳へられて居る軍對滿鐵の對立激化說の如きは全くデマであることが明らかとなり現地たる滿洲に於ける兩者の交涉は圓滿に進捗しつつある模樣

滿洲國開發 實業公司新設

滿洲國の產業開發は今や日進月步、日滿經濟統制の具體化各國の對滿投資も着々計畫進捗してゐる折柄先般來滿洲開發の實質的尖端を切るものとして滿洲國參議袁金鎧氏をはじめ陳最高法院長、趙法令審議委員長等の要人と提携、日滿合辦の有力な機構を以て滿洲國開發實業公司が組織され此程永樂町一丁目五番地に右公司臨時辦事處が開設された、同公司日本側代表は堀切音文氏で東京及び大阪の無名健實な投資家が集まり滿洲國開發のため眞面目な實質的な投資を主眼とし農業、牧畜、鑛業、土木等各方面に亘り合法的に事業を行ひ產業開發の促進を計らんとするもので既にチチハル以北に於て滿人農民を以て農業に着手して居り今後其他の事業も着々計畫を立てゝ居る、右につき堀切氏は語る

今や滿洲の開發は一日も急を要する折柄有力健實な內地資本の活潑な動きを見ない、動いて來るものゝ多くはインチキや利權屋が多いといふ有樣で誠に遺憾である、私共は皆無名資本團で色々疑惑の點もあらうが唯眞面目に着實に出來るだけ實質的投資を行つて開發事業をやらうとするものであるが何れにしても今後の仕事を見て貰へば吾々の姿はよくわかると思ふ

合同製鐵會社は 新資本金三億五千萬圓

〔東京一日發國通〕製鐵合同問題に關し商工省で一日午後に設立、審査の兩委員會の特別委員會を連續開會、最初の合同目標であつた民間十一社中より日本鋼鐵、淺野造船製鐵部、淺野小倉製鋼の三社を除き東洋製鐵、九州製鋼、三菱製鐵、輪西製鐵、釜石鑛業、大阪製鐵、東洋鋼業、富士製鋼の就鐵支社製鋼支社、合計八社で交涉は今年中に終了の豫定だが問題の中心點たる收益處分其他は

一、收益の資本還元率は七分
一、原價償却率は五分、二十年

と委員會に於て決定、名稱は日本製鐵會社とし資本金は三億五千萬圓、本年中には曲りなりにも創立の豫定である

陸軍中堅將校會合 時局問題協議 陸相へ重要進言か

〔東京二日發國通〕陸軍省、參謀本部の中堅將校十七名は二日午後六時某所に會合し時局問題に就き協議する事となつたが近來若手將校間に現內閣に對する不滿の聲が漸く增大しつゝある際とて、右會合は注目さる

尙ほ右の結果荒木陸相に重要な進言をなす模樣である

電信電話會社の參事以下に辭令交附

〔大連二日發國通〕滿洲電信電話會社では九月一日創立と同時に業務を開始した爲一ケ月後の今日まで職制も決定せず社員に對し資格並に待遇辭令も交附されてゐなかつたが日滿兩國政府の認可も得たので卅一日參事十三名、副參事三十八名、技師五名、副技師十五名以下全社員五千三百名に對し辭令を發送する處あつたが在連社員の副參事以上に對しては本社事務所で山內總裁より直接交附した

戰區督察公署 唐山に設置

〔北平一日發國通〕薊密區行政督察公署設立に就て于學忠と打合せ中だつた陶尙銘は今朝北平に歸來したが打合せの結果督察公署は唐山に設立されることゝなり每月經費千八百圓と決定した

宋の辭職に 上海の某國官民狼狽 留任運動を起す

〔北平一日發國通〕宋子文氏辭職の結果、從來彼と關係の深かつた某國官民は頗る狼狽して上海においては彼の留任運動を始めてゐるとの噂がある

日本ラヂオ 現在聽取者 百六十萬

〔東京一日發國通〕日本ラヂオは創設以來僅か八年に過ぎないが現在の聽取者は百六十餘萬、平均收入は年約百五十萬圓に達してゐる

新京商議 議員會議

新京商工會議所では四日午後三時より會議所で議員會を開催するが議案は左の如くである

一、第十七回滿洲商工會議所聯合會決議事項各方面に建議要望の件報告
二、大同林業會社設立問題に關し滿洲木材同業組合聯合會理事長より來狀の件
三、日本商工會議所定期總會に關する件
四、新京商工會議所定期總會に關する件
五、其他

齊藤安東署兵事主任歸る

安東署兵事係主任齊藤要助氏は關東軍と事務打合せのため來京中の處二日午後四時三十分新京發列車で南行の豫定である

明治節休刊

三日は明治節につき恒例により夕刊および四日朝刊が休刊となりますから御諒承願ひます

殿臣死去說 自衞團長部下の復讐か

〔吉林一日發國通〕群小匪賊の上に君臨し覇を稱へたる密林の王者も末路悲しく討匪軍の包圍網を破る能はず遂に投降歸順せる吉林匪賊の大頭目殿臣は吉海線呼蘭街北方四里老爺嶺の根據地を出で手兵僅に煙筒山に向ふ途中嘗て彼が狂暴の限りを盡して居る頃其の魔手に斃れたる自衞團長の乾兒の爲め復讐の刃を受け我が討匪軍の收容所で手當の効もなく一日午後奇しき運命の終焉を告げたと傳へられてゐる

手藝機上織物 實地講習會を開く

趣味と實益に富む新らしい手藝機上織物講習は發明者の東京高等技藝學校長中村古里女史によつて四、五日兩日羽衣町の滿鐵「家事」講習所內で催される、同女史は手藝の大家として全國的に知られた人、滿鐵の招聘でその發明による中村式機上織物機を携へてこのほど來滿した、女史は早くから毛糸を織物に利用したら面白からうといふので多年研究の結果得たものはそれで今日では毛糸は勿論、絹、木綿、麻等各種の物を使つていろいろ見事な織物を作り出してゐるが新京では僅か三十台を見本として持つて來たに過ぎないので講習も三十名、尤も「參觀」は隨意で機械は一台五圓だそうである、講習では實費一般一圓、ほかに機械使用料二十錢、材料毛糸十オンス參持のことゝなつてゐる

初霜の進水 四日再擧行

〔東京一日發國通〕軍艦初霜の進水不能問題につき浦賀ドツク社長今岡氏は一日午前艦政本部を訪ひ杉本部長と會見協議したが、新に船臺を組立て四日午後四時十分更めて進水することゝなつた、進水不能の原因は船臺材木の節目が膨脹し其の部分よりふくれた結果である

惡戰苦鬪の點 正に日露戰爭以上だ 然しもう山が見えたよ 廣瀨部隊長語る

〔吉林一日發國通〕第一線の指揮視察行より歸來せる廣瀨將軍は討匪軍司令部に於て語る

大討匪行も豫期の作戰通り進展し吉林省の大部分は掃蕩した、著名匪賊や大集團匪には大殲滅を加へたので彼等は『皇軍』の武威に打たれ續々として歸順中だ、殘るは名も知れぬ鼠賊類でものゝ數ではないがこれも水も漏さぬ大掃蕩網を張り草の根を分けても徹底的に搜出し、全省の禍根を除く考へである、匪賊と言へば吉林、吉林と言へば匪賊を連想する程吉林は匪賊の巢窟のやうに見られてゐたがもう大丈夫、安心して可なりだ、吉林省から匪賊といふ匪賊は遠からず一掃する、そして日滿兩國軍の分散配置と地方警備隊の强化充實とを計り、完全に治安を維持したいと思つてゐる、王道樂土の建設近きにありだ、然しこの樂土建設の蔭に尊い我將兵の血の花が咲いてゐる事を忘れてはならない、王道樂土は幾多將兵の血潮のにぢむ土の上に建設されるやうなものだ、我將兵が如何に苦鬪しつゝあるか

『自分』は日露役にも出征したこの討匪行と比べて惡戰といふ點より言へば日露の役の比ではないが苦鬪といふ點より言へば日露の役以上だ、宣戰を布告し堂々出兵して對陣し正面から銃砲彈を雨と降らし突喊の雄叫びをあげて向つて來るならいゝが、行動を開始すれば分散解消し、銃を捨て農夫に歸り討伐隊の目をくらまし隙あらば村落に現れ良民を苦しめ討匪隊を襲擊する、夜も晝も嚴重警戒してゐなければならない、全く戰爭以上の苦鬪だ、ましてや吉林省は重疊たる山岳、鬱蒼たる密林といふ匪賊にとつては誂へ向きの地である、討匪隊の苦鬪推して知ることが出來やう、然し討匪行に從つてゐる將兵は自分の屍の上に王道樂土を建設するといふ大使命を感じ全國民の聲援鞭撻を

『受け』勇躍生命を投げ出して働いてゐるのである、匪賊の肅正期待して見て貰ひ度い

山東丸出帆變更

大連汽船臺灣航路定期山東丸は十一月四日午前十時大連出帆豫定であつたが都合により同日午後五時出帆に變更した

醫大學術講演會

奉天醫科大學では近く新京で學術講演會を開催すべく大學出身の民政部醫務科長その他は二日地方事務所で開催方について打合せするところあつた、大体來る十日頃の豫定だが會場その他は未定である

人事往來

▲許文教部次長　二日午前九時發大連へ
▲岡田少將　二日午前七時來京中央ホテルへ投宿
▲堤中將　一日午後三時奉天より飛行機で來京富士屋旅館へ

團体

▲朝鮮會寧實業視察團約十六名　六日午後五時來京、七日午前八時四十分發ハルビンへ
▲陸大聽講生二十二名　十五日午後三時廿九分來京、十六日午前六時三十分發吉林へ

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
同 遠限	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

▲上海標金

現物	[illegible]
十一月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]
十月限	[illegible]
本寄	[illegible]
歩値	[illegible]

▲上海日本向

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲上海倫敦向

賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲上海紐育向

賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	[illegible]

各地市場

▲大阪株式

大株 新	[illegible]
大新 新	[illegible]
同 鐘紡 新	[illegible]

▲同短期

大株 新	[illegible]
大新 新	[illegible]
東 鐘 新	[illegible]

▲大連株式

五品 當	[illegible]
豆錢 先	[illegible]
鈔 新	[illegible]

▲大阪三品

當限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
二月限	[illegible]
三月限	[illegible]
四月限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪棉花

當限	[illegible]
先限	[illegible]

▲大阪期米

當限	[illegible]
中限	[illegible]
先限	[illegible]

▲仁川期米

當限	[illegible]
中限	[illegible]
先限	[illegible]

▲橫濱生糸

現物	[illegible]
當限	[illegible]
先限	[illegible]

▲神戶豆粕

十一月限	[illegible]
十二月限	[illegible]

▲カルカツタ麻袋

青筋	[illegible]
紅筋	[illegible]
爲替	[illegible]

▲大連特產　●麻袋

現物	[illegible]
十一月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
出來高	二万枚

新京市況

▲特產
大豆 現物 出來 九車
高粱 現物 三車
糧 先物
大豆 十一月限 二車

▲錢鈔
鈔票對金票 [illegible]
現大洋對金票 [illegible]
國幣對金票 [illegible]
現大洋對鈔票 [illegible]

▲阪神日米爲替
第一回 [illegible]

▲大連煙台向 [illegible]

▲大連上海向

	十一月三日限	十一月二十七日限
寄付	[illegible]	出來
步値	[illegible]	不申
引値	[illegible]	
高値	[illegible]	
安値	[illegible]	
出來高	[illegible]	

謝類燒御見舞
昨夜類燒の際は早速御馳付け消防に御甚力被下候段有難不取紙上を以て御禮申上候
避難先 市內吉野町一丁目 寺田小太郎氏方
江戶吉

謝類燒御見舞
昨夜類燒の際は早速御馳付け消防に御甚力被下有難左紙上を以て御禮申上候
避難先 市內吉野町一丁目 山口みえ樣方
江戶家

謝近火御見舞
御料理 千鳥
富士町二丁目 電話二〇三八

謝近火御見舞
御料理 あけぼの
三笠町二丁目 電二一五四番

謝近火御見舞
カフエー ミカサ
三笠町二丁目 電二四六八番

謝近火御見舞
新京料理店組合 事務所
富士町 電話二三八三番

謝近火御見舞
新京割烹調理師會事務所
會長 松林嗣育
三笠町二丁目五 電話三一九七番

謝近火御見舞
ダンスホール キヤピタル

謝近火御見舞
御料理 豐翠
三笠町二丁目

謝近火御見舞
御料理 橘
キヤピタル前 電二四七八番

昨夜半十一時 三笠町の大火
さくら食堂から出火 一棟三戸を全燒す

一日午後十一時二十分ごろ市內三笠町二丁目九番地さくら食堂岡本勝藏氏妻繁代(四二)さんが客から『注文』されたカツレツ二人前をつくるべくフライパンに油を注ぎ竈にかけた儘で他の仕事中突然油に點火しあはやといふ間に火は忽ちにして紙天井に燃へ移り手の下し樣もなく猛火は見るく內に同家を全燒し隣家飲食店八戸杏こと木船林吉氏、同洋服店露人アルタセスアトニアンス氏方を全燒し附近一帶は火の海と『料亭』すみれ、千鳥、橘、曙キャピタルダンスホール等あり歡樂境ではまだ宵の口のことであり野次馬もまじり一時は大騷ぎを演じた

火事場泥棒捕はる

新京警察署谷口大谷內兩刑事は一日午後十一時頃發火の三笠町二丁目ミカサカフエー附近の火災現場を荒した火事場泥棒を同日午後十一時三十分頃吉野町四丁目裏小路にて發見逮捕したが、右は原籍吉林省長春縣小合隆住所不定無職鞮喜三(二六)で火事場で窃取した毛皮婦人外套二着男子用ラクダオーバ二枚、絹仕立物數枚、婦人用コート一枚を所持してゐたが他にも窃取してゐる模樣で目下取調べ中である

カフヱー日本橋の惡使用人捕はる

日本橋通八十四番地カフエー日本橋こと若林佐次郎氏方使用人滋賀縣生れ川瀨武藏(二四)は去月二十五日午前十時ごろ得意先から五十七圓六十五錢を集金橫領し續いて同一時頃同家金庫內から現金二百七十圓を窃取し逃走した、屆出により新京署で搜査を續けてゐたが杳として不明であつたが一日午後七時ごろ犯人が演藝館で活動寫眞見物中を新京署日高刑事が發見逮捕した

御容態 允子內親王殿下

〔東京二日發國通〕宮內省發表 朝香宮妃殿下には一日朝以來御容態大體御變りなきも御衰弱加はらせられ御食事依然振はせられず、主として果汁を御攝取あらせられ、時折御睡眠あらせらる、午後六時御體溫三十六度、御脈搏九十八御呼吸二十八

あすの佳辰を迎へ行事いろく
大使館その他では拜賀式 鄕軍記念式も擧ぐ

明三日は明治節の佳辰に當らせられる在新京大使館官邸では午前十時から十一時まで一般の參賀を受けることになつてゐるが、その他各官廳、各學校でもそれぐ拜賀式を擧行し、けふの佳き日を寿ぐことになつてゐる、その他明治節當日の行事としてはいろくあるが、いまそれらを再記して見やう

新京神社祭典 午前九時から

新京神社の祭典は午前九時拜殿に一同參列、開扉、献饌、祝詞奏上、玉串奉奠、撤饌、閉扉、直會の順序で行はれ凡そ三十分で終了の豫定である

在鄕軍人會記念式 西廣場校で

三日は帝國在鄕軍人會創立記念日に相當するので新京聯合分會主催の下に同日午後零時三十分から西廣場小學校講堂で勅諭、勅語の奉讀式がありまた會員に對し鈴木會長より授與された有功章の傳達式があり、引續き武道大會が開かれるので在京會員は擧つて參列することになつてゐるが武道大會を終つて祝宴が張られるはずである

鐵道事務所でサービス研究

從來の滿鐵線旅客は季節的な繁忙を除いた一般は至つて閑散であつたが最近一變した情勢と共に內地人の滿洲進出が急激に增加しつゝありサービスの點においても從來の儘では遺憾の點が多々あるので今回これが改善をはかる爲新京鐵道事務所では左記に付種々研究を重ねる事となつた

一、旅客サービス研究會の設置
二、サービスのインストラクションの作成
三、旅客サービス專任者設置
四、接客從業員に對するサービスの訓練
五、當地サービスの指導並巡察

語學檢定試驗 日割

南滿洲鐵道會社施行の第十二回語學檢定試驗本試驗は本年及び昨年語學檢定試驗豫備試驗に合格した者に對して本試驗を左記日程場所において施行されることになつた、受驗者は午前の分は午前九時まで午後の分は午後一時までに試驗場に出頭すること

試驗場は各地補習學校

大連 十二月七日(木)
奉天 十二月九日(土)
新京 十二月十一日(月)
哈爾賓 十二月十三日(水)

國旗掲揚式 岡村少將の感話を聽く

新京敎化聯盟主催の國旗掲揚式は每月一日行はれるところ當日に繰延べ午前七時新京神社境內で盛大に擧行され、式後關東軍參謀副長岡村少將の明治節に關する感話があり なほ同夜七時から十時まで祝町二丁目京口純允氏宅で記念讀書會の催がある

街の日記

スケート大會 開催の協議

滿洲体育協會では全日本スケート選手權大會のうちスピード選手權開催方を委任されたので、これが開催方法その他に關し來る十日奉天で各地代表者會を開くことゝなり新京體育聯盟へも參加方を勸誘して來た、なほ同協議會では全滿スケート界の發展策その他についても意見を交換のはずである

久野キンさん寄附

新京永樂町二丁目借家業久野淸太郎氏妻キンさんはいよく訪れて來た酷寒におびえてゐる貧困者へと新京署を通じ一日金百圓の寄附を申出た

血戰高田の馬場 好評で大入

明日夜から長春座に上場した浪曲宮川松安の南部坂雪の別れ、高津慶子主演の彼女のイット、市川小太夫主演酒井米子櫻木梅子助演の仇討血戰高田の馬場等々のオールトーキーは錄音の良さと畫面のおもしろさと相俟つて好評大入である、今夜明三日の祭日は晝夜上映長春座もスチームが完成し春のやうにあたゝかになつた

盜難屆

▲市內日之出町二丁目二番地日之出旅館內西岡榮治氏方所有の敷布團一枚時價七圓を一日午後一時から同五時の間自宅前に干してゐるを窃取された

▲三笠町三丁目一番地ノ三須川茂一郎氏はさくら食堂火災の際革製トランク一個在中紋付袷上下、袴を加勢人に渡したまゝ不明となつた

落しもの

▲市內東一條通五十三番地滿太組內吉田德久氏は一日午後二時ごろ自宅前から馬車に乘り驛前で下車の際所持の二ツ折鞄一個中に滿洲國工礦工事建築書類百枚同請求書十枚封筒若干を置忘れた

▲關東軍司令部兵舍岩吉博一氏は一日午前零時ごろ東一條通カフエー精養軒から俥車で歸舍中、圓筒形皮製ナフタ入れ寫眞機レンズ一個時價三百圓を失つた

▲滿洲國監察院審計部石井順一氏は三十一日午後七時より同九時の間永樂町二丁目から東一條を經て金泰洋行に至る間象牙印(石井)小パン型を落した

▲羽衣町一丁目二二一番地新田花子さんは一日午後四時ごろ競馬場から歸宅中腕時計一個クローム側八型時價十九圓を落した

けふの銀相場

鈔票對金票 二二〇四〇
現大洋對金票 一〇六一〇
國幣對金票 一〇六三〇
現大洋對鈔票 四六〇

亞細亞青年聯盟
あす奉天で結成式 協和會から二氏が出席

今夏新京西公園で日滿青年大會を擧げて以來各地方的に寄々協議中の亞細亞青年聯盟の結成式は十一月三日の明治節の佳節をトして奉天で擧行する段取りとなつた、當日は新京からは協和會の于靜遠、張格の兩氏出席するため二日午後十時の列車で出發するはず式は三日正午から奉天ヤマトホテルで行はる

煙筒山軍用列車
衝突爆破事件詳報

昨一日未明煙筒山驛附近に於ける軍用列車衝突爆破事件の詳報左の如し

十月卅一日磐石縣の討伐に於て日本軍に歸順せる匪首孫殿君以下四十四名中孫殿九以下五名は十一月一日討伐隊の路案內として出動し他の卅九名は井原步兵伍長以下十一名を以て裝甲列車に依り吉林へ護送中該列車が午前七時十分煙筒山南方に差しかかつた際、待機中の第七號裝甲列車と衝突積載中の迫擊砲彈及び手榴彈炸裂し井原伍長以下十一名は壯烈な爆死を遂げた、同樣乘込み中の歸順匪賊全部も即死した、死者の氏名左の如し

伍長 井原榮
上等兵 上井繁
同 石村忠孝
一等兵 荻野貞一
同 小原明
同 松井重央
二等兵 綿貫金三
同 小原義男
同 栗原亘
同 藤野常三郎
同 島水正市

海軍偵察機墜落

〔佐世保一日發國通〕海軍航空隊桐石鋼雄大尉は昨夜偵察機を操縦後藤中尉同乘夜間飛行中墜落した

映画だより

モロッコの酒場の戀のいきさつ
オールトーキー日本字幕

血戰高田の馬場のトーキーで好評大入を見せてゐる長春座は四日から引きつゞきパラマウントのオールトーキー、ゲイリークーパー、マルレーネ・デートリッヒ主演、謎のモロッコの酒場とフランス外人部隊とを巡つて眞赤な息苦しい戀の渦卷を描く「モロッコ」が紹介される、日本字幕でわかりいゝその梗槪は

アフリカの北端、モロッコへ世界の世捨人は過ぎ去つた幸福と歡樂を忘れるべく集つてくる、アメリカ生れの若者トムブラウンもさうした過去の一切を想ひ出さない爲にこのモロッコの外人部隊に身を投げてその日その日の刺戟を追つて居た

霧深い夜、汽船がモロッコの港外に着く、モロッコで手廣く貿易商を營んでゐた富裕なフランスの商人ラ、ベンエールは、デッキにもたれた灰色の女を見てゐた

船員は、おれは片路の切符しか持たない俗に云ふ自殺船客だと彼に語つた、自殺船客と呼ばれた彼の女はたゞ暗に眞黑い海をのぞいてゐる

それから二、三日後ラ、ベンエールは下街のキャバレエでこの女を見た、そこの主人の言によれば彼女はアミイジョリと呼ばれた

その日トム、ブラウンもこの女をそこで見た彼は女から白薔薇を投げられた、そして翌日トム、ブラウンは女のアパートを訪れてゐた(今夜は沙漠の匂ひがするなあ)とう云てトム、ブラウンは室へ這入つた、それからトムブラウンは(この室も隨分變つたなあ)と云つた、そして女に(貴郎こゝへ來たことあるの)と尋ねられた時(そりやあ俺もこゝへ來てから隨分なるからなあ)とトム、ブラウンは答へた、そして額に這入つた男の寫眞を見て(ありや御亭主にしたい樣な男に逢つたことがないのさ)と女は云つたそれから少したつてトム、ブラウンもそつぽをむいて云つた……(俺もまだ女房にしてみたい樣な女には逢つたことがねえや)

明石綠郎來 木下八百子加入 長春座で開演

映畫に實演に劍戟界の寵兒として人氣を博してゐる明石綠郎とその一黨が木下八百子と合流して大連を振出しに沿線各地で好評を博しつゝあつたが新京は來る六日から長春座で開演する、一行四十數名の賑やかな一座で劍戟及び現代劇が交々上演されるが久しぶりの劍劇

慶應勝つ 對立敎新人戰

〔東京一日發國通〕神宮新人野球慶應對立敎は八A對七で慶應勝つ

慶應 8A……7 立敎

野菜相場 十一月二日

品名	單位	單價
燐	百匁	[illegible]
ワサビ	同	一〇〇
ウド	同	四〇
蕪	同	八
午蒡	同	六
人參	同	五
白菜	同	五
蓮根	同	一五
クワイ	同	四九
水菜	同	八
玉菜	同	四
タカ菜	同	五
シャクシ菜	同	五
ホーレンソウ	同	五
玉葱	同	六
馬鈴薯	同	四
里芋	同	八
山芋	同	一五
サツマ芋	同	四
大根	同	五
赤大根	同	四
フキ	同	八
ショウガ	十把	一五
ミョウガ	一把	一五
松茸內地	百匁	一五〇
カボチャ	同	六
冬瓜	同	八
キウリ	同	一六
セリ	一把	二〇
ミツバ	同	七
パセリ	同	八
リンゴ上	百匁	一六
同中	同	一五
ナシ上	同	二〇

告示第一八八號

本月三日明治節ニ付午前十時ヨリ同十一時迄大使官邸(富士町納見館構內)ニ於テ拜賀式ヲ擧行ス

右告示ス

昭和八年十一月一日

在新京 總領事 吉澤淸次郎

新京から淸津へ 直通列車試乘(七)
羅津雄基を經て京城大連新京
滿鮮周遊感じたまゝ 松本生

朱乙溫泉で北鮮日日新聞主幹白仁君の好意を受けた記者は箱田君が更に同君と羅南に遊ぶといふのでこゝで一旦別れ城津へ急ぐこの地には東京以來の舊友中元朝茂君が在勤、昨夜來記者の來るを待つてほとんど眠らなかつたといふ、たしか昭和四年春以來の再會、一家を擧げての大歡迎を受け、淸津や雄基で待ち構へてゐて得られなかつた鮮魚をたらふくつめこむ

▽……△

城津はその昔雄基、淸津、元山と共に朝鮮東海岸における四大港の一として淸津雄基をしりへにその貿易額また頭角をあらはしてゐたものである、然るに北鮮の異常急速な發展と共に昔のおもかげは何時しか失はれていつたしかし北鮮各港の異常な發展に刺戟されてこの地また築港計畫や朝鮮牛の輸出港として、諸種の新規計畫がめぐらされ、本年度豫算に港口防波堤の豫算を全部削除されたが、明年度豫算には是非計上させやうと大馬力である一方奉天から惠山鎭へ鐵道の架設せらるゝを豫想現在吉州から合水へ通ずる山林鐵道を利用して輪移出さるべき木材をこの地に選んで木材の輪移出港たらしめんと目下貯木場の建設工事を急いでゐる、この明年度豫算に要求する防波堤の工事といひ、貯木場建築といひ、現在不定期港たるの城津が再びそのかみの城津として躍り出さしめやうと城津市民は絶大なる望みをかけてゐるい殊に淸津以北の北鮮鐵道を滿鐵に移管し鐵道事務所所屬の千余名は城津へ南下し來つたのでその更生せんとする城津市民の歡びたるさても大したものである

(寫眞は春畝山博文寺)

▽……△

中元君一家と名殘りを惜しみつゝ城津驛こゝで箱田君と再び一しよになつて京城へ向ふ京城は昭和三年以來住つたところなんといつてもなつかしい、漢江の水、南山の松林、昌慶苑のライオンや虎、鶴、悉くが我を迎へるの感、新京の馬糞の都とは比較にもならぬ即、記者はいつでもいふのであるが京都と同じ感じのする街である、ちようど前日が京城神社の祭禮であつたといふので街にはボンボリや飾りつけが殘され餘興かつぎに少々つかれたといつた朝の街の姿であつた、朝の京風に兩頰をなぶらせながら特に選んで俥に托して本町筋を進んだ、記者が京城におさらばをした昨年二月ごろにはこの本町筋には齒の拔けたやうにポツンくと空家貸家札が貼られてゐたのであるがいまこうして通つてみるのに一軒の空家すら見當らない、要するにこれは滿洲景氣の持つて來てくれた賜ものではないかと思ふ

▽……△

箱田君が初めてだといふので元京日にゐた放送局勤務橋本君の好意を受け自動車で朝鮮神宮に詣で京城を一望のうちにするを得た「大都市には相違ないナー」とつくぐ思ふ更に車を走らせ漢江橋を越え轉じて龍山側堤を漢江に沿ふて漢江里に出で奬忠壇か園に至り春畝山博文寺を右手に見て昌慶苑昌德宮を經て總督府に至る

謝近火御見舞 淺沼理髮館

謝近火御見舞 御茶道具 子供用品 和洋雜貨 河久商店 三笠町二丁目 電話一二〇四番

謝近火御見舞 御料理 すみれ 三笠町二丁目一 電話三七一〇番

謝近火御見舞 御料理 泰東 富士町二丁目 電話二四七四番

謝近火御見舞 中野禮市 三笠町二丁目一三

謝近火御見舞 輸入貿易商 藤田商會 新京日本橋通二四 電話二一六八番

謝近火御見舞 宮崎藥房 三笠町二丁目 電話二七五〇・二九一二番

謝近火御見舞 御待合 由良之助 三笠町二丁目一三 電話三四八六番

謝近火御見舞 各種自轉車發賣 ハッピーストーブ 大本商行 日本橋通 電話二五五〇番

謝近火御見舞 カフエー ライオン 三笠町二丁目 電話二三七九番

謝近火御見舞 おでん 一富士 三笠町二丁目九

謝近火御見舞 呉服商 みしま屋 日本橋二七 電二五三五番

謝近火御見舞 西山運動具店 西山運送店 三笠町二丁目一六 電三四四六番

謝近火御見舞 川上誠昌堂藥局 日本橋通一六 電二四一〇番

謝近火御見舞 竹屋製靴店 三笠町二丁目 電二〇五二番

謝近火御見舞 高級寫眞 光園社寫眞場 日本橋二六 電四八七七番

謝近火御見舞 鍼按灸術 マッサージ 須川診療院 三笠町二丁目一三

謝近火御見舞 白米和洋酒食料品一切 梶原洋行 日本橋通一四 電二二五五番

謝近火御見舞 新京驛構內賣店 久保田ケサエ 久保田昌藏 三笠町二丁目十一

謝近火御見舞 和洋食堂 みやこ食堂 日本橋通一四

謝近火御見舞 太田屋呉服店 日本橋通 電二七四一番

謝近火御見舞 藥種貿易 衞生材料 井上誠昌堂 日本橋通一四 電三八三三番

謝近火御見舞 すし竹食堂 日本橋通二四 電二七二四番

慶安異聞 艶魔地獄 （八十一）

江水三郎　（畫）長谷川小信

肝煎りの耳（一）

久米の平内の道場は、立派に小石川白山下に設けられてあるが、何しろ荒武者許りの寄合で、常に手入れも、掃除らしした事がない。
第一道場の主が構はないのだから、荒れるに任せてある。
然るに小島三平が、十松を連れて世話に成つてからといふものは、追々に手入れが出來て、初めの中は誰れも氣が附かなかつたが、一月半ばかり經つと、見違へる許りになつて來た。
植木師だから庭造りは本職で、庭は奇麗に掃除が出來た上に、竹木石水の配置も整ふ。
玄關の板戸から、障子襖がガタピシ具合の惡かつたのを、何日の間にかチャンと修繕して了ふ。

いつ掃除したか判らない便所も毎日掃く拭くで、板敷はピカ〳〵光つて來た。
久米の平内、無頓着だが氣が附き出した。
「コレ門弟共、誰がするのか近來家の内が、氣持の好いまでに、光り輝いて、何だか我家とは思ばれん、第一道場の天井に蜘蛛の巣が、一つも失くなつて了つた」
「ハツ、先生實は申上げやうと存じて居りましたのですが、あの道場裏の部屋にゐる人。先生は緣に名も仰しやいませんが、可愛い男の子を連れた町人。あの男が朝から晩まで、暇さへあればチョコチョコと、マメに働いて大工仕事をするかと思ふと、左官の土こね、石屋の眞似から、植木屋までしまして、遂に邸內の手入れは、すつかり出來上りましたんで……全體あの人は何者でございます」
「左樣であつたか、道理で庭も奇麗になり、水溜りが泉水に化け、溝の石壺が池の石橋となつて了つた。イヤ驚いた男だ……あれは別に名は申さんでも可い。裏の客人とさへ言つておけば可いのだ」

其處へブラリとやつて來たのは大久保彦左衛門であつた。
「平內、何うぢや」
遠慮なく奥の居室へ入つて來たので、平內一禮して、
「之は御老體、能うこそ御光來。さア此方へ……」
「ヤツ、平內……庭の手入れが行屆いたな。襖も貼り替へて、ハヽア何か近頃金でも入つたか」
「御冗談を仰せられますな。今も門弟と申して居つた事で、先頃一人食客を置きました所が、恐ろしくマメな人物で、申附けもしませんに、大工の眞似や左官仕事、植木屋にまでなつて、此通り邸內の修理をして呉れました」
「ハヽア、其は好い食客を置いた此大久保もそんな食客が欲しい」

「二三日お貸し申さうか」
「時に平內、今旗本仲間で聞いて參つたが、何か白柄組が又町奴と確執を始めたといふ事だが、困つたもんだな。先年の幡隨院長兵衛の如く、先方を滅ぼしても、世間へ旗本の評判を惡くしたのでは、何にも成らんが、今度は何ういふ事かから、平內お前知つては居らんか」
占めたと思つた平內、此一事は大久保老人の耳へ入れて置くと、何彼につけて好都合と思ふから、
「御老體のお耳へ入りましたか、イヤ手前も旗本衆の子弟を預かり教授致し居る事ゆえ、何うも讒口を申すのは心苦しく、何人にも話は致しませぬ。然しお尋ねゆえ、よんどころなく知る所だけ申し上げませう」
「オ、言つて呉れ。假令天下の旗本でも、惡い事のあれ時は、ズンズン發いて罪を訊さねば、此大久保の肝煎りが鎭まらんのだ」
「左樣ですか、イヤ今度の事は、町奴が惡いので、青山主膳樣の御立腹は當然でございます」
「ナニ青山が對手か」

十一月三日　金曜　舊九月十六日　癸酉　赤口　閉　婁宿

◎一白の人　華美に流るれば後の苦痛を增すべき日注意　乙と丙と癸が吉
◎二黒の人　一時の苦難を通り抜ければ安心の域に入る　辛と壬と癸が吉
○三碧の人　善き分別も浮ばず處置に苦しむ日病難注意　申と癸と寅が吉
●四綠の人　手を引連れて互に助け合ふやうすゐが安全　丙と申と寅が吉
●五黄の人　收支に目を配りて油斷なければ吉日となる　酉と亥と寅が吉
●六白の人　辛棒の棒の太き程幸福も大きなる有望の日　庚と亥と癸が吉
●七赤の人　無理をせざれば盛運を有つ起業金談等請吉　丁と辛と戌が吉
●八白の人　前途に光明を認むる日名弘開店緣談等に吉　辛と壬と寅が吉
◎九紫の人　反抗心を起さず上下の交りを深ふするに吉　辰と癸と寅が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×三等船客設備船（午前十時大連出帆）

はるぴん丸　十一月三日
×たこま丸　十一月四日
香港丸　十一月五日
うすりい丸　十一月七日
ばいかる丸　十一月九日
×しあとる丸　十一月十日
亞米利加丸　十一月十一日
うらる丸　十一月十三日

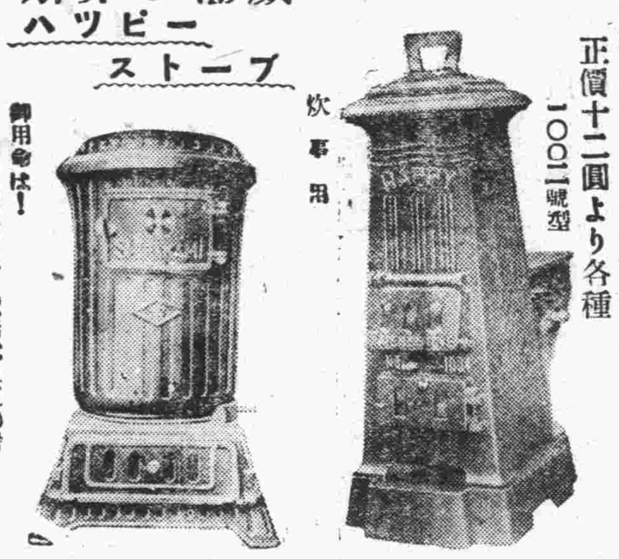
●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー
一案內所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引）通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）
◎專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社 大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番　新京出張所電話二二二六番

新京日日新聞社 營業部　電三三〇〇番

御待望の新荷御案內
正價十二圓より各種　一〇〇二號型

斯界の權威
ハッピーストーブ
炊事用



御用命は！
日本橋通二十二　電話二五五〇番
梅ケ枝町二ノ二　電話四八三二番
大本商行

長春美容院

洋髪結
美顔術
化粧法
社交服着付
婚禮衣裳着付

吉野町市場前ミツワ屋書店內
電話二三一番

青柳の鷄すき

松茸を加へて芳醇薫り高く其味覺今將に酣でございます
御宴會……に、御淺酌……に、御會食……に、御愛臨の程御待ちいたします

祝町鮮銀北横
電話三〇九〇番

營業品目

機械表製造
疊表花莚
七島表上敷
折疊各種
疊附屬品
藁布團
新案特許
萬代襖

新京東二條通卅九番地
兒玉疊商店
電話二二九〇番

上下水道の故障は!!
新京中央通四十二番地
市瀬工務所
電話三二五二　四八八六番

御料理
八千代館
長春吉野町
電話三〇九七　三〇四六番

御料理
開花
電二一三六。二〇一三番

本溪湖ストーブ

昨年好評を得ました本溪湖ストーブ
本年更に改良を加へました

一、熱力強大
一、石炭も經濟
一、炊事も出來ます
一、最も實用向の品です

一號金　二十一圓
二號金　十八圓五十錢
三號金　十六圓五十錢

日本橋通七三
寶洋行
電話三七三二番

機械工具
煖房材料
水道用品
衛生陶器
油脂塗料

新京日本橋通六〇
東華洋行
電話三三五七番

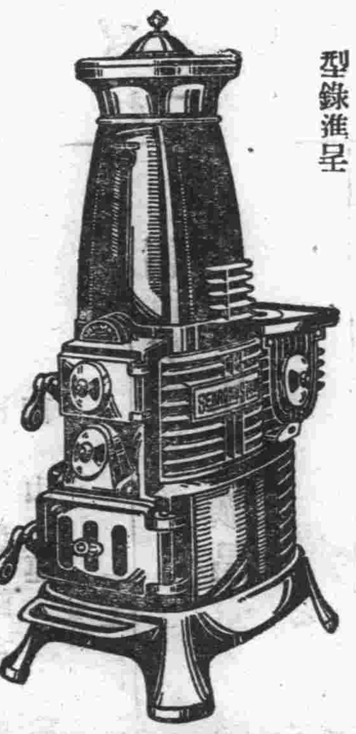
近代的流行の粹を誇る
オーバと冬服！
生地……裁斷……仕立……
きつと御氣に召します!!

高級レデーメード
豊富入荷

エスヤ洋服店
新京吉野町二丁目
電話二六一九番

一本鑄造繼目無

元祖特許　愷六ストーブ
型錄進呈



多數入荷今年も不相變
御用命は特約店へ
新京東五條通十三
權太商店
電話二六三〇・二六二九番
販賣店　南廣場　高田商行　電話二一九六番
蓬萊町一丁目ノ一　遠本商店　電話三四三二番

御披露

橘

ふじ町に
「橘」と呼ぶ
青樓あり
優しき女性の
もてなしこそ……
君の心に
いつまでも……

藝妓
靜香　久丸　雛鶴　春子
八重子　戀香　富子　玉子

君のおこしを
待つたちばなへ
厚き情けを
まつ乙女

電長二四七八番
キャピタルダンスホール前

新京日日新聞

定價 一ヶ月 … 發行所 新京日日新聞社

銅版 凸版 北澤寫眞製版所 新京曙町四ノ九

菊薫る明治の佳節
宮中の御祭典御宴
内外使臣七百を召させられ

菊薫る十一月三日は國を擧げて 明治大帝の御鴻業を欽仰し奉る明治節の佳節である 天皇陛下にはこの日宮中三殿に於て明治節祭を行はせられ更に正午には豐明殿に出御內外臣僚約七百名を召され御饗宴を催される

宮中三殿御祭典

この朝賢所には、宮內勅、奏任官總代參列、三條掌典長、立花掌典次長以下掌典部員奉仕し莊重な神樂歌の奏樂裡に御扉を開き神饌幣物を供し三條掌典長恭々しく祝詞を奏すれば

天皇陛下には御束帶黄櫨染御袍の御姿も神々しく午前十時綾綺殿より出御內陣に御參進親しく御拜遊ばされ、次いで皇靈殿神殿に御親拜御滯りなく御祭典を終へさせられる

豐明殿の御宴

御祝宴に召さるゝ東郷大勳位、齋藤首相以下各國務大臣、牧野內府、倉富、平沼樞府正副議長以下勅任待遇以上の文武官並伯子男爵獨大使フオレッチ氏以下此の度始めて御召の光榮に浴する滿洲國丁公使及びアフガン公使ヘビ、ブラーカン氏も加はる各國大公使等は大禮服又は正裝にて午前十一時過ぎより二重橋正門から相續いて參內、式部官の誘導にて設けの席に着けば正午陛下には陸軍様式御正裝に大勳位菊花章頸飾を御佩用、湯淺宮相、林式部長官前行、鈴木侍從長、本庄武官長を從へさせられ、秩父宮殿下を始め奉り各皇族方扈從し奉り豐明殿に出御、一同最敬禮中に玉音朗かに內外臣僚に對し優渥なる勅語を賜ひ之に對し齋藤首相は群臣に代り、又外交團首席の獨國大使フオレッチ氏は列國使臣を代表してそれぞれ奉答辭を上り、かくて卓上を飾る菊の薫りもゆかしく洋樂に歡興を添へて御宴に移り、陛下には親しく玉盃を傾けさせたまひ一同もこの佳節を奉祝して酒饌を拜受し感激の中に御宴は終り、陛下には午後零時五十分諸員最敬禮裡に入御遊ばされ引續き諸員も退下の豫定である

明治大帝と立憲政治の大本
獨裁的強權政治を排す
元衆議院議長 民政黨顧問 中村啓次郎

明治節を迎へて 明治大帝を偲び奉る心は國民の何人も一入深きものがあらう、私は明治大帝の息謨に就いて語り、そこに更生日本の姿を見たいと思ふ、近頃

（政治形態）の修正、所謂議會不信任の聲が高まり、議會政治の再吟味などといふことが話題に上つてゐる、議會政治の再吟味、政黨の清算も、より正しい機構を發見する爲には必要なことである、併し乍ら徒らにイタリーのムツソリニ獨裁の政治、サヴイエートに於ける階級獨裁の政治、或はドイツに於けるヒツトラーのナチスの如きを想像するの愚を固く警めなければならぬ、我國には

（世界に誇）る國体と、我國政体の基調をなす憲法のあることを忘れてはならぬ、立憲政治は憲法といふ礎石の上に立つ政治である、從つて憲法は立憲制度の大本であり、立憲制度は必然に政黨政治と不可分離の關係にあるものである、公議輿論の立憲政治を行ひ、立法、司法、行政の三大權を確立し、立憲政体を建つることは、既に明治元年の五ケ條の御誓文並びに明治八年の政体書の官制中に明示されてゐる

（明治大帝）の聖旨は炳かである、更に明治十四年十月十二日、我が憲政史上永久に記念すべき大詔の喚發さなつたのであるが、それには長く「將ニ明治二十三年ヲ期シ議員ヲ召シ國會ヲ開キ以テ朕カ初志ヲナサントス」と仰せられてある、この詔勅に於て明治大帝は「初志」といふ御言葉を以てせられておるのである、初志とは如何なる大御心であるか、卽ち維新改革の大精神、五ケ條の御誓文に現はれてゐる聖旨であることは云ふまでもない險惡なる世相

（國民思想）の動搖、生活の不安現下の混亂時代に於て、我々國民は明治維新の大精神を想ひ起し「天地神明に誓ひ大いにこの國是を定め、萬民保全の道を立てんとす」と仰せられた 明治大帝の息謨を深く考へねばならぬ、最近しきりに勃發する社會惡の具現、政治上に於ては選擧の大腐敗、政黨の墮落も根本は明治維新の大精神を喪失し大本を忘れたもの醜き姿である

（立憲制度）を基調とする政治は言ふまでもなく議會政治であり、議會政治は結局政黨政治に歸するものである、從つて政黨否認、議會否認は大本たる立憲政治の精神を無視することになるといふ私の論理には間違ひはないと信ずる、立憲政治を無視するといふことは自由のない政治形態を迎へようとすることである、ソビエートの

（勞農專制）伊太利に於けるムツソリーニの獨裁の實狀をみるに、ここにも國民の自由はない、ソヴイエートの如きは幾十萬の農民が五ケ年計畫の重壓の下に饑え、年々多數の農民が餓死してゐる實情は此の間の消息を雄辯に語るものである 獨裁政治は、それが無産者の獨裁にせよ、フアツシヨの獨裁にせよ若しくは我が國官僚政治時代に於けるが如き

（官僚獨裁）にせよ、常に壓迫の政治であり、民意を無視した政治である、假りに長期間その壓迫を持續し得たとしても國民は強權に服從するのみであつてそこには文化の發展普及發達を望むことは出來ない、茲に於てか、明治大帝の聖旨に基づき、將來の障害を打破して建てられた輿論政治を守らねばならぬと信ずるものである（完）

堤勇平少佐
近歩三大隊長に榮轉

ハルビン兵站支部長より新京兵站支部長に轉任した堤勇平少佐は就任日ならずして今回近衞歩兵第三聯隊大隊長に榮轉する事となり近日中內地に凱旋の筈である

憲兵分隊長會議

二日午前九時より新京憲兵隊本部で管下分隊長會議開催、本部よりの馬場隊長、宮田特高課長、龜井副官出席、原哨隊地星野內、林吉林、岩林鄭家屯の各分隊長出席、憲兵教育の點に就き馬場隊長より訓示があつて協議に入り正午一同會食に出席した

協和會指導員講習會

去る九月以來奉天舊東北大學校舍跡に內鮮滿青少年を寄せて講習を開いてゐた協和會ではその結果の非常な好成績に鑑み之を繼續すべく事業の都合により九月には開講式を省いてゐたので三日午前十時からこれが開講式を舊東北大學校內で擧行する、これには新京から同日奉天ヤマトホテルで結成式をあげる亞細亞青年聯盟會に參列する于靜遠、張格爾氏の外、小脇氏の三名を參列させる、受講者數は內地から十二名、現地から十二名の內地人と朝鮮人、滿洲人、蒙古人合して二十三名、合計五十名でこれ等受講者は將來協和會の指導員として重要な地位に配されるものである

新刊紹介

△擬宗（第一卷四號）……九、一五記念日、日本承認滿洲國周年記念日、鄭國務總理感言友邦承認我國周年記念日、日本與美國（岡錄公岡洋右氏演說）中國與滿洲、對於經濟會議、亞細亞聯盟論、利用民族特長以謀發展、蘇俄赤化國際之心勞日批土道救世要義的白話術、王道入門、南滿視察報告、同會紹介、赤業協會要覽 海城縣頌之碑、庵鋤法青年進步歌靈路歌謠、滿洲國々歌其他、非賣品發行所滿洲國協和會

天氣と氣温

三日の天氣西の風晴れ二日の氣温最高零度九最低零下九度

奉祝明治節

新京地方事務所 荒木章 外係員一同

新京警察署長 高山勝司

新京郵便局長 高橋富十郎

新京中央電話局長 福永高介

新京中央電報局長 有川博基

新京放送局長 加藤誠之

新京 大原万千百

吉長 吉敦 鐵路管理局

南滿洲電氣株式會社 新京支店

新京附屬地 各學校長一同

新京組合銀行
正金銀行新京支店
朝鮮銀行新京支店
滿洲銀行新京支店
正隆銀行新京支店
新京銀行
東洋拓殖株式會社新京支店

新京驛區長一同

滿鐵指定 石炭販賣店
松茂洋行 電二〇四二番
大昌煤局 同二五三九番
裕新公司 同二三一三番
仁和洋行 同二八二二番
加藤洋行 同二〇三二番
泰山行 同二一五六番
泰利號 同三一九六番

新京の物價——
沿線各地で第一番
今では大連が一番やすい
關東廳調査課發表

關東廳調査課の發表による滿洲各地十月分の小賣物價は前月に比し大連は二厘下落、奉天は保合にして其の他の各地は一分二厘(營口)乃至二厘(旅順)の騰貴、また前年同月と比較するに

『各地』 孰れも騰貴を示し最高奉天の一割二分三厘、最低大連の四分一厘である、更に昭和六年十一月即ち金輸出禁止直前の月と比較すると之亦各地とも騰貴を示し、其の率甚だ大である、即ち新京の三割三分八厘最高にして大連の二割一分一厘最低、尚參考として日本銀行調査の東京小賣物價を觀るに前月に比し七厘騰貴、前年同月に比し五分六厘騰貴、昭和六年十一月に比し一割三分五厘騰貴である 詳細次表の如し

	前月との比較	前年同月との比較	昭和六年十一月との比較
	分	割	割
大連	下落 〇.二	騰貴 〇.四一	騰貴 二.一一
旅順	騰貴 〇.二	同 〇.六〇	同 二.五五
營口	同 一.二	同 〇.九〇	同 二.八二
撫順	同 〇.三	同 〇.八五	同 二.三一
奉天	保合 ―	同 一.二三	同 二.三七
四平街	騰貴 〇.六	同 〇.八〇	同 二.四四
新京	同 〇.四	同 一.一〇	同 三.三八
安東	同 〇.九	同 一.一六	同 二.二三
東京	同 〇.七	同 〇.五六	同 一.三五

なほ前月に比し騰落したる品目(調査地方八箇所中三箇所以上に於て

『共通』 的騰落せるもの) 騰貴……雞卵、晒木綿、ネル綿、下落……白米、無檢查一等、石油で、また大連の物價を一〇〇として他の各地の物價を比較すると次の如し

日用品は 一割二分高(新京)乃至四分高(旅順)
魚介類は 二分安(旅順)乃至一割七分安(安東)
野菜類は 三割五分高(安東)乃至一割三分高(旅順)
果實類は 十割二分高(撫順)乃至九分高(旅順)

尚魚菜果實類相場の高低割合は月に依り著しき相違を示すことあるものとす

各地の詳細、次表の如し(括弧内は九月分の比較)

	日用品	魚介類	野菜類	果實類
大連	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
旅順	一〇四	九八	一一三	一〇九
營口	一一七	―	―	―
撫順	一一〇	八八	一二三	二〇二
奉天	一一六	九七	一一〇	一四六
四平街	一一九	―	―	―
新京	一一二	(一〇一)	(一八二)	(一七〇)
安東	一一三	八三	一三五	一一七

居住消息

▲石井純一氏(千葉縣人監察院事務官)永樂町二丁目六番地增三洋行へ
▲金子寅三郎氏(福岡縣人運轉手)大連から日本橋通り三十八番地へ
▲北川照太郎氏(兵庫縣人)中央通り三十五番地へ
▲川口章氏(愛知縣人ミシン會社員)梅ケ枝町三丁目廿八番地へ
▲福家靑一氏(香川縣人洋酒販賣)四平街から梅ケ枝町三丁目二十八番地へ
▲田中佐次郎氏(岩手縣人通信夫)佳木斯武裝移民團から梅ケ枝町三丁目八ノ三へ
▲有江喜明氏(熊本縣人農業)中央通り十七番地林田方へ
▲宮島德次氏(佐賀縣人福昌公司員)三笠町七丁目二番地へ
▲清瀨行夫氏(山形縣人滿洲國官吏)中央通り十五番地へ
▲蒲田中藏氏(福岡縣人滿洲國官吏)中央通り十五番地石井方へ
▲佐野忠吉氏(香川縣人滿洲國官吏)同上
▲中河内一好氏(廣島縣人)旅順から永樂町一丁目八番地へ
▲伊藤三郎氏(千葉縣人店員)吉野町二丁目二十六番地へ
▲佐久間勝森氏(廣島縣人滿洲國官吏)梅ケ枝町四丁目三十番地井戸方へ
▲森武嘉一氏(佐賀縣人鐵道職工)三笠町四丁目五番地永島方へ
▲堀内春宗氏(東京府人滿洲國官吏)中央通り十五番地石井方へ
▲山本誠氏(福岡縣人會社員)同上
▲大黒敏雄氏(熊本縣人巡查)蘇家屯から中央通り十八番地警察官舍百四號へ
▲青柳政雄氏(福岡縣人土木事業)四平街から大馬路長通路十一號中野方へ
▲佐藤利兵衛氏(山形人軍司令部雇員)旅順から吉野町二丁目七番地ノ二へ
▲諸富安照氏(北海道人滿洲國官吏)日出町三丁目二番地へ
▲近藤一氏(愛知縣人滿洲國官吏)梅ケ枝町四丁目三十番地井戸方へ
▲米山子春氏(長野縣人滿洲國官吏)同上
▲秋間德次氏(東京人滿洲國官吏)同上
▲勝見常官氏(京都人滿洲國官吏)朝日通村上方へ
▲原安太郎氏(岐阜縣人滿洲國官吏)梅ケ枝町四丁一十番地井戸方へ
▲北村福太郎氏(千葉人滿洲國官吏)同上

轉居

▲工藤熊吉氏和泉町二丁目から錦町一丁目滿電社宅卅二號へ
▲小野惣介氏日本橋通開花內から三笠町三丁目十六番地へ
▲竹內福太郎氏朝日通り三十五ノ二から梅ケ枝町三丁目七ノ
▲工藤秀雄氏梅ケ枝町三丁目八ノ四から同十ノ 竹內方へ

ご婦人連は三國出張所には入つても大連博覽會殘品投賣所には一人も入つてゐない際ぢやないが入りが少い

新商店街の邪魔物取除け
各戶から費用を出して 二日から運搬開始

新京附屬地の新商店街である舊競馬場附近一帶は本年解氷期とともに續々大建築が着工され、現在既に七分通り完成を見るにいたつたが各道路とも着工以來の殘材、殘砂など積み重ねられ又は建築堀下工事で土砂が山と積まれ車馬は無論人の通行すら困難となつてゐるが、右殘材、殘砂を除却すべくさきに新京署並に地方事務所から嚴達したるも容易に取除けなかつたところ新京署地方事務所並に各家主間でこれが取除けに對し協議の結果、各戶に十五圓乃至二十圓を出し滿鐵係員二人が監督し人夫を使役し速急に除却することに一決し愈よ二日から運搬を開始することになつた

室町記念式實行委員會
きのふ開く

室町小學校創立二十五周年記念式實行委員會十名は二日午後四時から小學校に集り記念當日の祝賀會、祝餅、音樂會展覽會、其の他記念事業としてのスタート場、脫衣場建設體操號令用擴聲器、少年バンド設置等に要する經費に關する打合せをした

自動車學校が新京分校設立
就職も無料で紹介

本校を大連に、分校を奉天に有する公認滿洲自動車學校では今度新京にも分校を建てるべく曙町二丁目十四番地に分校設立事務所を設置した二日午後同校理事湯谷勇氏は地方事務所に分校設立許可願の問ひ合せに來たが同校では他に就職紹介所をも置き無料で紹介をしてゐるが新京でも曙町の設立事務所で紹介をすると

左廻り好成績
十六日から强制的に
新京署大童で驛前の整理

既報、新京驛前廣場の左廻りは一日から新京署で警部補三名巡查部長一名、巡查三名、交通巡補十名を配置し指導實施にあたつてゐるが一、二日とも非常な好成績で當局は大喜びである、この向きで進めば一ケ月以內には充分に徹底されるものと見られてゐるが、なほ一日から向ふ十五日迄を訓練期間とし十六日から同三十日迄を强制期間とした

寒さで客足鈍る
賣出し景氣

初日大入滿員で身動きも出來ない程の賑ひ振りであつた太子堂における三越吳服店の出張賣出しも二日目はどうしたのか新京のお客全部を初日で抱き込んだ?まさかそうでもあるまいが火事あとの靜けさのやうな感があつたお隣の金剛寺でやつてゐる百貨店も寒むさが增せば增すほど客足は減じてお店の番頭さん達だけが火鉢に丸くなつて頭上のブリキ屋根とにらみあつてゐる殘り物に福あらずと見た新京

大新京を語る(一)
國都大新京と都市計畫
國都建設局長 阮振鐸氏

私は國都新京の建設概要を御話し致しまして皆樣の御參考に供し度いと思ひます。新京は引續き素晴らしい繁昌振りであります、驛に着く客車は何時も滿員であり、工事用諸材料は到る處滿積されて居り家と云ふ家には人が鮨詰であり、從つて一間(疊六枚)の家賃二十圓也と言ふのが普通であります。材料運搬の荷馬車人馬の往來眞に文字通りの絡繹として實に活氣が滿ち〳〵て居ります、昨年春新京が國都と定められし以來人口は全く爆發的の大增加を續けまして當時城內、商埠地、滿鐵附屬地寬城子を合せ十五萬と言ふ人口が今や實在者二十一萬に達して居ると稱せられて居ります

試みに城內の西部外に立つて其の西南方一帶を見渡しますと往來の茅屋は殆んど總てが旣に伊通河の東に移轉して其處には一つの市街を形成しました、そして本年の解氷四月以來數千の苦力が道路工事や下水道工事や公園施設に働いて居ります

滿洲國の大同自治館、官吏集合住宅、司法部、國都建設局及文敎部等の滿洲色たつぷりの諸官廳大建築物は堂々と竣工して一大偉觀を呈して居ります、其他外交部、日本の關東軍司令部、滿洲國官吏の個人住宅、中央銀行員宿舍、滿鐵の社宅等の建設は今や戰場の樣な急がしさで建設されつつあります。國務院、首都警察廳、大同學院等の大建築物も今年中に着手するのであります、新京驛と其の南方約六粁の孟家屯驛との中間に出來ました南新京驛は將來國都の中央驛となるものでありますが十月一日から早くも營業を開始しました

新京の現在は斯くの如く活氣が横溢して居りまして誰れもが驚嘆するところであります今後五ケ年間は每年二千萬圓に上る官民の諸工事が繼續されることと想定され、其の殷賑も思ひやられるのであります

然らば之に對する都市計畫內容はどうでありますか、簡單ご說明申上げます

滿鮮各地で廣告料を詐取
滿洲商工錄作製と稱して
被害千圓を超ゆ

最近福岡縣市中島町に本社を置く實業商工會外交員と稱する者が滿洲商工錄作製の名のたくみなる甘言を以て附屬地城內各商店より多額の廣告料を詐取してゐるとの聞込みを得た新京領事館

『警察』 署では豫々これが犯人逮捕に奔走中であつたが二日午後二時頃市內永樂町普通學校附近の建築現場の大工小屋に潛伏中の犯人を同署員が逮捕した、右犯人は原籍長崎縣西彼杵郡喜津村住所不定無職佐賀甚之助(三七)で取調の結果鮮滿各主要都市に於て同一手段を以つて廣告料三百三十四件一千三十五圓五十錢を詐取してゐる意外なる事實が判明し係員を驚かしたが犯人古賀が

『係員』 の取調べに對して物語つた處によると同人は本年一月頃まで前記實業商工會外交員として勤務朝鮮へ出張中成績不良のため馘首されたので勤務中に所持してゐた會員證明書および證書類を利用し朝鮮で如何にも外交員なる如く裝ひ言葉たくみに良民をあざむき廣告料を詐取し、更に本年三月頃渡滿し安東、奉天、鞍山、撫順を經て來京市內各旅館を轉々として同一方法を持つて騙取してゐたものである

滿鐵社員會
新京評議員會

滿鐵社員會新京聯合會は四日午後二時より驛貴賓室に於て評議員會を開催し本部評議員會の經過報告其他時局對策に就き打合協議を行ふ筈

故武藤元帥百日祭
あす神社で

故武藤關東軍司令官百日祭は既報の通り明四日午前十一時から新京神社拜殿で執行されるが式次第は左の通り

一、參列者着席 二、神職着席 三、修祓 四、百日祭を行ふ旨神前に申す 五、獻饌 六、百日祭詞 七、玉串捧奠 八、撤饌

歲末賣出し協議

新京商人組合の定例役員會議は三日午後七時から同組合會議室で開催されるが同會議では本年の歲末賣出し方法を決定することになつた

明治節休刊

三日は明治節につき恒例により夕刊および四日朝刊が休刊となりますから御諒承願ひます

沖園看護兵の遺骨
けふ午後着く

飛行第〇〇大隊上等看護兵沖園海治氏の遺骨は三日午後三時二十五分ハルビンから着、同四時三十分南行するはず

運送屋の店員が竊盜に早變り
橫領詐取も平氣でやる若者
一樂に遊興中捕る

市內三笠町一ノ一五マルト運送店こと遠島磐作氏方元店員香川縣生れ森實(二三)は本年六月ごろから同九月迄の間に

『惡心』 を起し物品現金六百圓余を橫領、續いて露月町中江勇方に侵入し衣類及び現金十三圓を竊取又は國際通運支店長藤沼氏の自宅に電話で久保田昌越の名義を利用し言葉巧みに現金二十圓を詐取せんとしたが見破られ目的を遂することが出來なかつたがその後新京署員が探知し搜査中一日午後八時ごろ城內大馬路料亭一樂に

『登樓』 してゐるを池田、池水刑事が發見逮捕した、余罪多數にのぼる見込である

赤帽に托した荷物が雲隱れ
乘客驚いて屆出る

市內永樂町一ノ一八吉崎氏之輔氏が去月二十四日午前七時新京着列車で下車したがその際手荷物十五個を驛赤帽に依頼したところそのうち一個在中髮止ピン一個三十圓、オーバシューズ一個、淺草ノリ十五把二十圓その他三十圓が紛失しゐるため驛係員に告げ奉天その他新京驛赤帽に就き調査したが判明せず二日午後新京署に屆出た

醫大辯論大會

四日午後四時より新京高等女學校に於て滿洲醫科大學主催の學生辯論大會が開催される後援は滿洲國協和會及び滿鐵地方事務所社會係で、辯士及び演題は左の通り

一、魂の交錯 香月英太郎
一、新しく打診し新しく診斷す 波多久
一、生れ出づる惱み 奧田茂夫
他に協和會職員一名乃至二名

天勝引退

(大阪二日發國通)おなじみの奇術師松旭齋天勝は十二、三から四十二才の今日に至るまで數十年間の舞臺生活を引退し愛國婦人會の仕事に專心することになつた

▲吉野町二丁目二十六番地梅本堅氏二男滿洲雄さん二十四日出生
▲曙町二丁目二十九番原田顕道さん二日午前四時三十分死亡

奉祝明治節

深町醫院 醫學博士 深町穗積

時計貴金屬寶石 中谷時計店 假營業所 日本橋通一九 電話三八五四番

株式會社 福昌公司 新京出張所 八島通四二 電話代表二六九七番

長春洋火工廠 佐藤精一

新京興信所 中央通十三番地 電話二三五〇番

新京 材木商組合

吉川組出張所 老松町二〇番地 電話二三三二番

品川洋行 新京支店 日本橋通 電話三〇六二番

建築材料 西脇洋行 三笠町二丁目 電話二二四〇番

三宅牧場 三宅濱治

大島洋行 新京中央通

日清燐寸株式會社 吉林燐寸株式會社 新京支店

奉祝明治節

新京地方委員 五味武太郎

新京地方委員 黑田實

新京地方委員 得丸助太郎

新京地方委員 宮本調明

新京地方委員 山口義人

新京地方委員 中山怒世

新京地方委員 上田賢象

新京地方委員 孫化南

新京商工會議所 書記長 大垣鶴藏

新京金融組合

居留民會長 田中善平

內海勉

大阪朝日新聞 販賣部 朝日舍 栃尾幾太郎

東亞煙草會社 新京駐在所 中山佐四郎

宮崎組出張所 田中阜二

日清生命保險株式會社 新京出張所長 源川榮二 新京ビル三四號 電話四八七二番

日鮮貿易精米所 電話三三一七・三三一九番

早川齒科醫院 院長 早川武夫

野中産婦院 三笠町一ノ十二 電話二三〇一番

谷口商會 店主 谷口清

寶石堂 電話三三一八番

山本羽根蒲團店 吉野町二丁目

時計眼鏡 金華堂 吉野町二丁目 電話二六四五番

菊屋樂器店 三笠町三丁目

時計眼鏡 大正堂時計店 東二條通

石山商會 富士町三丁目二 電話二〇五一番

ライオン號百貨店 赤木洋行

和洋雜貨 大葉商店 電話二六七四番

朝日喫茶店 吉野町二丁目 電話二五九一番

和洋菓子 峰長春堂 電話三一九一番

食料雜貨 山本商會 祝町二丁目 電話三九五八番

食料雜貨 今田商店 電話二九三三番

食料雜貨 梶原洋行 電話二三五五番

食料雜貨 柳田商店 吉野町一丁目 電話三〇九七番

炭安商店 室町二丁目 電話三〇〇五番

三宅提灯店 東二條通 電話二六四八番

池畑自轉車店 東一條通 電話三四二五番

兒玉疊商店 兒玉繁太郎 電話二九三七番

村田逍遙園 吉野町一丁目 電話二七一八番

鶴殿兄弟商會 鶴殿花壽惠

棉商 中村綿店 電話二六六一番

メリヤス類 縫糸類 其他 專門 ㋕商店 新京吉野町二丁目

製菓商 江戸屋 電話二〇七〇番

夜具布團 世帶道具 酒井商店 電話二四六四番

無砂精撰 白米雜穀 唯一公司

カフエー ミカサ 三笠町 電話二四六八番

カフエー 東洋軒 奴すし 東一條通 電話二四二六番 電話三三八〇番

生そば 丸善 電話三一二四番

新京藥業組合

新京市場株式會社 同 賣店組合 新京和泉町三丁目 電話三〇五六番

ダンスホール キャピタル 電話三八〇六番

會席御料理 大辰 電話二九八八番

奉祝明治節

國際運輸株式會社
支店長 蓼沼泰一

新京警察署
渡邊政雄
井上隆吉
今江光太郎
倉田庄五郎
後藤力
原喜市

附屬地
新京下宿營業組合
一同

南滿洲瓦斯株式會社
新京支店
青木哲兒

滿洲國通信社

滿洲醬油合資會社

社團法人
滿洲土木建築協會
新京分會

內國通運株式會社取引店
三共運輸公司
田中正

長春
窯業株式會社
吉野町一丁目
電話二八七一番

天野商店
天野恒太郎

日隆號精米所
電話二一七七番

市場食堂
日本橋通
電話三二一三番

長春鐵工所
東三條通

三省堂製本所
三笠町三丁目
電話三三三四番

合資會社
盛倉洋行
荒木伸之

阿曾時計店
吉野町一丁目
電話二五七四番

河久商店
電話三二〇四番

食料雜貨
三浦洋行
電話二五六七番

高等製靴
田中靴店
電話二四六〇番

小林履物店
吉野町一丁目
電話二三四四番

書籍文具
森野商店

生そば
丸長
電話二一四二番

大有通公司
電話三一〇五番

池田商店
電話三〇八八番

建築材料
船越洋行
電話二六四一番

和洋菓子
日新堂

三井物產株式會社
新京室町四丁目
新京出張所

新京料理店組合
一同

合資會社
清水組
新京營業所
電二七七一番

奉祝明治節

戀幻黒船往來

禁轉載上映及上演

（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第百六十九回

決死の秋波（五）

年の暮に近い北日本海だが、妙に静かな宵だつた。たゞ、北斗七星が冷たく、紫紺の空にくつきりちりばめられてあつて、やはり季節の夜をしのばせた。

ピコル少佐は、巨きな腹をなで廻しながら、ゆつたり歩いた。

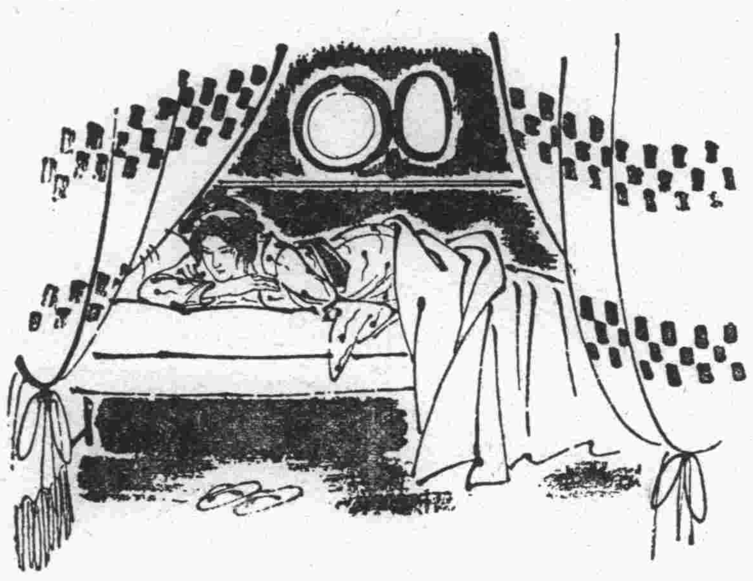
お愛はキモノの裾を引ずるやうにして、小刻に歩いた。

水兵たちは、この兩人の甲板散策を、例のないことにして、驚異の眼をみはつた。

『でも、まゝにならないものねえピコルさん』

お愛は、じわ〳〵と、殘忍に、とろけた言葉を、蜘蛛の糸のやうに吐く。

『なンです?』



ピコル少佐は、白々しく訊き返したが、内心は、このおもひかけぬ散策を、どんなによろこんだらう。

『もしか、貴方が、あの死んだモリエールさまであつたら……いゝえ、あのロマンであつたら……』

『え!』

『あたし、どんなに……』

ピコル少佐は、赤いとんがり鼻をうごめかして、お愛の肌の香を嗅ぎ廻した。

『お愛しやん』

『え』

『あんた、わたしに冗談いふ』

『いゝえ、冗談にも、本氣にも、あたしのこゝろは、それだけなのですもの』

少し鼻聲だ。それがピコル少佐の胸に、じわ〳〵と喰ひ込んだ。

『ですが、お愛しやん、せつかくだが、わたし、あんたがすきになれない……』

『え』

『いや、これは、まちがひです。ほんとうはすきで、すきでしようがないが、すきになれないのです……』

『おや、どうして?』

『つまり、あんたは、わたしのものではない。その一事は決定的ですね』

『まア、てうど、あたしの考へてゐることゝ同じですわ。……あたし、あなたのやうなそんな大きなお腹の人大すきなんですけど、あのロマンさんが、いつもいつも、あたしの寢臺をおとづれるんですもの……』

いよ〳〵鼻聲に、淫卑をうかせて相手のこゝろを引寄せてゆく。その點、さすがにお愛の、多年の苦勞の功だ。

『わかりました。お愛しやん』

少佐はころりとまゐつた。

『でも……』

『いや、わかりました。わたしとあんた愛し合つていけないことはない』

『……』

『つまり、モリエール少將の寵女のあンたが、いまはロマン君の情人となつてゐると同じやうに、わたしの情人であつても差つかへありません』

『まア、うれしい……でも、ロマンさんが……』

『いや〳〵、ロマン君は、わたしの部下です。わたしの命令にしたがひます』

彼は、なにを感じたか、ふたゝびそのぺん〳〵たるたいこ腹をだんぶくろ服の上からなで廻した。

『ほんとうに、そうなんですものねえ。ぢア、あたしのねがひをかなへてくださいますか』

『よろしい』

『では、今夜、おそく、あたし、あなたのお部屋へ……』

『よろしいとも……』

が、夜半になつても、さらに夜あけに至るも、約束どほりに彼女は、遂に彼の寢臺をおとづれなかつた。

したがつて、よけい彼は愛慾のおう惱を深めていつた。

吉長吉敦鐵路管理局
滿鐵代表
酒井清兵衛

吉長吉敦鐵路管理局
總務處長
味岡謙

吉長吉敦鐵路管理局
工務處長
村山末男

吉長吉敦鐵路管理局
運輸處長
片瀨晋

吉長吉敦鐵路管理局
會計處長
渡邊正太郎

吉長吉敦鐵路管理局
福原昌龍

吉長吉敦鐵路管理局
加來惟利

新京
渡邊得四郎

滿洲電信電話株式會社
新京工務所
加藤知正

大阪商船株式會社
新京出張所
電話三二一六番

株式會社
鹿島組
新京出張所
曙町三丁目二四
電話二八〇四番

福井高梨組
新京出張所
新京中央通二六
電話二六八二番

長谷川工務所
稻木耕多
新京中央通
電話三〇二一番

土木建築
鐵骨機械
設計施行
服部組
住吉町二丁目八
電話三九六三番

吉林
木材興業株式會社
電話七〇二番

吉林泰山行
山下峻
電話三六四番

吉林高等旅館
名古屋館
電話二〇〇番

吉林
料理屋組合
電話九八三番

（いろは順）大連の部
入江正太郎
石橋米一
小川順之助
渡部重吉
築島信司
野木定吉
增田義男
古泉光男
江崎重吉
秋山卯八
宮井隆次
白濱多次郎
志村德造
關根四男吉
末綱胖

南滿電氣株式會社

大連海上火災保險株式會社

南滿瓦斯株式會社

滿洲土木建築業協會

國際運輸株式會社

福昌華株式會社

大連市雲井町二七
森永製品
滿洲販賣會社
別府龍

大連市信濃町
株式會社
山葉洋行
電代表四一四八番
出張所　奉天浪速通三八
新京大和通三九

營口
近江洋行
支店大連浪速町

株式會社
乾卯商店
大連支店

奉祝明治節

新京地方委員 佐藤宇治太郎

新京地方委員 加藤金保

新京地方委員 宛榮臣

新京地方委員 劉鳴岐

領事館警察署 猪股與惣治

東亞土木企業株式會社 新京出張所 伏見善太郎

東華洋行 伊東正夫 電話三三五七番

寶洋行 宮本信七

新京 商通組合支局

千葉修一

新京祝町 弘津安五郎

四戸友太郎 三友社

新京輸入組合 久末吉次

滿洲製油株式會社

永樂町一丁目 太陽ホテル 營業主小泉專治 電話四九七九番

新京日本橋通 金泰洋行

海陸物産 和洋酒類 食糧罐詰 燐寸雜貨 卸問屋 日本橋通七一 福田支店 電話二九八〇番

眼鏡 貴金屬商 原金細工店 電話三二九二番

夜具 布團 呉服 ㊍ 篠田商店 東一條通 電話三七二九番

藤山疊商會 朝日通 電話四七三八番

食料 雜貨 丸德商店 吉野町二丁目 電話三二三三番

食道樂 青柳 祝町中央公館隣 電話三〇九〇番

松永時三

大信組 赤羽一二

大和藥房 吉野町二丁目 電話二九七一番

國都醫院 院長崔永在 電話四六〇六番

村岡呉服店 吉野町二丁目 電話二一二四番

藤崎工作所 電話三三二六番

高等製靴 金城靴店 東一條通 電話二九九二番

うどん そば チヤツプリン食堂 大和通 電話三四三五番

西山運動具店 電話三四四六番

久保田ケサヱ

福信金融株式會社

新京輸入組合

滿鐵新京醫院 一同

仁和洋行 營業主 瀬下金 新京三笠町三 電話二五八二番

哀れを止める
舊東北軍將士二千名
南京側の壓迫で進退に窮し 滿洲國に安住希望

奉山鐵路當局よりの報告によれば本年八月以降十月に至る二ケ月間に山海關を『通過』して入滿せる舊東北軍下級軍人及文官等の總數二千名を突破し引續き増加の傾向にあるが、その主要原因を聞くに最近數ケ月來南京政府の舊東北軍切崩政策は露骨を極め、東北軍首腦者達は殆んど全部買收され、然らざるものは左遷又は暗殺される等深酷な壓迫を加へ、所屬軍隊は改編に次ぐに改編を以てし下層軍官に對する壓迫は言語に絶し大部分は戰々『兢々』として其日を過しつつあり、全体的に滿洲國に對する憧憬と將來安住の希望を抱き居る現狀である

英國の事業家も 滿洲國へ關心
エドワーズ顧問の報告

目下ロンドンに於て滿洲國の實情紹介に努力しつつある外交部顧問エドワーズ氏は前日謝外交部總長宛大要左の如き興味ある報告を寄せて來た

英國民殊に責任の地位にある人々は最近特に滿洲國の急速且つ健實なる發展に對し『異常』なる興味を持ちつつあり、最近のロンドンタイムスが三日間に亘つて連載した滿洲特派員の特電は讀者に多大の感動を與へたものの如くである、最近當地有力商會に於ては夫々代表を派して實情を視察せしめんとするの議あり、已に二、三出發せる者ある模樣である、英國の現狀は海外の事業開發に向つて活動せんとする基礎堅固な會社が資金を利用するに最も都合よき條件の下にある、即ち『世界』各國の經濟狀態は全般政局動搖の影響を受け各國の資金は悉くロンドンの銀行に流入し其銀行家は如何にして此の巨大なる遊資を最も有効に利用するかにつき非常に苦心して居るのである、その結果として英國の事業界に於ては滿洲國の産業開發に着目しこれに參加協力せんとする機運が濃厚に動きつつある、之がため當地有力會社筋より滿洲の道路、鐵道、橋梁、電氣工場の建設等に對する投資の可否を研究しつつある、之れに依て見るも『最近』に於ける英國の事業家達が企業投資の對照として滿洲國に對し如何に重大なる關心を持ち來れるかを察するに難からず云々

新發行公債
大藏當局談

〔東京二日發國通〕四億圓ろ號公債の發行に對し大藏當局は語る

二日發行の四分利國庫債券償還期限は二十三年十ケ月前回の分に比べると約一ケ年間短い、これは前回發行の國債市價が發行價格よりも下廻つてゐることと、年末を控へてゐる事とで市場には出ず、日銀の手持となるだらう、本年度發行豫定額十億圓中の殘額三億圓は來春一月から三月迄の間に分割して發行するか一度にするか其の時の金融狀態に應じて善處する積りで年內は今回を以て打切りとする

有田大使親任式
宮中に於て

〔東京二日發國通〕天皇陛下には二日午前十時宮中鳳凰の間に御出御、齋藤首相侍立の上特命全權大使親任式を行はせられ、前外務次官有田八郎氏に親任の勅語を給はつた、尚ほ白耳義國駐劄仰付けらるる辭令は同時に內閣より發表された

愈よ積極的に
滿洲輸組聯合會で 乘出す準備進む

全滿の輸入組合の統制を圖る目的で昭和三年滿洲聯合會が組織されたが、以來聯合會の權限は滿鐵に支配されいづれが主であるか區別がつかず、聯合會は名のみとなつてゐたが、滿洲國の建設とともに治安は維持され愈よ輸入組合が積極的に乘出すべく目下聯合會で機構を立案中である

于芷山上將
一行の招待會

〔東京二日發國通〕荒木陸相は一日午後五時半から陸相官邸で在京の滿洲國上將于芷山氏一行を招待、晩餐會を催した、陸軍側は柳田參謀次長、柳川次官各局長列席し荒木陸相の歡迎の辭に對し于芷山上將謝辭を述べ、日滿兩國の交驩を行ひ同八時半散會した

一追放者の語る
ソ聯邦の近情
モスコー監獄は兵士で滿員 在監者實に數百萬

莫斯科に於て金ルーブルの密賣買をなして逮捕され一ケ月餘投獄の上十月中旬チタ經由で滿洲里に追放されたギリシャ人某は滿洲國當局が不正『入國』者として取調べたるに對し、蘇聯の近情につき大要下の如く陳述した、因みに同人追放に關しては滿洲國當局は蘇聯邦に抗議したるも無効果にて結局國內通過を許し歸國せしめることとなつた

自分は莫斯科に於て金ルーブルの密賣買をなして檢擧投獄の上追放されたのであるが現下の蘇聯邦は極端なる共産黨員の跳梁により一般人民の生地獄と言ふべく故意又は無意識に法を犯して投獄されるもの夥しく最近『全國』の在監者は數百萬人を超へて居ると言ふ、內外國人は約二千人で佛國、ギリシャ、ペルシャ人が其大部分を占めて居る、莫斯科監獄の在監者が殆ど全部赤衞軍の兵士であることは一寸奇異に感ぜられるが彼等の語るところに依ると最近政府及赤軍首腦者等は舊帝制時代以上の權力壟斷をなしつつあり、下級兵士對しては極端な彈壓政策を以て臨みつつあり、赤軍中誠心誠意主義を奉公國家の干城たらんとするもの漸次『減少』しつつある模樣である、當局者は共産黨員に對しては特殊な優待策を講じつつあるも一般大衆に對しては殆ど捨てて顧みず食糧缺乏の爲餓死するもの少からず人民の反政府氣分は漸次深酷の度を加へつつある

將に一步を移さんとする
日支外交關係の一打診(二)

廣田外相が先月の中旬內田前外相に代つて霞が關の主人公となつてから既に廿日餘りが過ぎた、以來外相に對する世人の期待は第一に對露關係に就いて、第二に對支關係に就いて、第三に對米關係に就いて、孰れも行き詰りの情勢にあつた帝國の外交が一進展の途を打ち開くと共に非常時內閣の補强工作に大貢獻をなすであらうといふにあつた、ところで對露、對米問題はさておき、滿洲と最も緊密關係にある對支問題は近時如何に進展しつつあるか、これは問ふまでもなく最近その關係の好轉が顯著に現はれつつある事は周知の事實のやうである

×

支那に就いて謂ふならば過日の聯盟本會議に於て支那代表顧維鈞氏が依然日支問題を取り上げて聯盟の[illegible]を投內つたといふが如き事實は別として支那本國に在つて內外政治の衝に當つてゐる巨頭連、例へば蔣介石氏にしても汪兆銘氏にしても日本に對する言行を大いに愼しみつつある、その事實は最近大每長岡特派員を引見せる汪兆銘氏の談話の中にも之を見る事が出來るのである、汪氏の措辭をここに引くならば、『日支兩國にして充分な忍耐と注意とを怠らずに居れば、日支關係の瘤であるかに見える滿洲問題も何んとか双方の滿足すべき點に立ち至り得るものではないか』とこの言葉の云ひ廻し樣には些か衣に衣をきせたやうな嫌ひがないでもないが事變以來ひきつぐ反日的となつてゐる國民を前にしてゐる關係上、その上に立つ政治家の彼としては之以上に言ひ得なかつたのであらう

×

斯く國民政府の巨頭達がその對日言行に對し極めて愼重な態度をとりつつある點から見ても彼等が日支關係を今日の行き詰つた暗澹たる狀態から脱却せしめんと努めてゐる事を窺知するに難くない、

日本に對し從來最も反感的態度を以て終始して來た宋子文氏の如きも歐米を一巡り視察して歸國するや初めて國軍の壯勢がはつきりと判り、且つ世界情勢下における支那の地位が那邊にあるかといふ事に就いて自己認識の度を深めたものの如く『支那の刻下の急務は國力の充實にある、國力の弱い現在の狀態ではどんな國策を決定しても空言に終る』と述懷し、一昨年の事變以來狂躁的に且つ他動的に抗日を絶叫し來つた所謂が如何に支那の國策を誤まらしめたかを痛感せるものの如く、彼は過般國府の第三次廬山會議に於ては宋子文氏の對日態度更改に重點を置く對外方針轉向策に敢へて反對もせず、之を諒認した模樣である

四平街 兒童音樂會
七日晝夜二回

四平街小學校では來る七日午後一時、午後七時二回にわたる音樂會を同講堂に於て開催當日のプログラムは次の如し

(順序不同)

〇舞踊
幼稚園　落葉の兵隊さん
尋一　蛙の夜廻り
同二　もかん樣
同三　昭和の子供
同四　尾長鷄
同五　初鶯
同六　リズムにのつて
高一　菅原スキー小唄(兒童振付)
同二　春は來ぬ(同同)

〇兒童劇
尋一、二　牛若丸と辨慶
同三、四　山の智慧者
同五、六　るみの旅
高一、二　馬占山

〇獨唱
星の世界、お父樣の晝寢(尋四野中)
秋草の家、砂山(尋六女聯合)
滿洲國々歌(有志)
田)〇さいしんほて
瀨戶の舟、おーばーぜあー
(有志)
〇二部合唱
高一、二　此里、此瀨
〇ぴあの獨奏
そなちね八番(尋六女桑尾)以上

民國代表懇談會

來る六日午後一時から公會堂談話室に於て第十二回民國代表懇談會に關する協議會を開催する

ラジオ欄

十一月三日(明治節)
金曜日放送番組
(新京放送局MTAY)

午後五時〇分　子供の時間　新京高等女學校
一、國歌君が代
二、明治節奉祝唱歌
連續童話、栗めくい　中村丘
同五時三〇分　演藝(朝鮮語)
同五時五〇分　ニュース(朝鮮語)
同六時〇分　ニュース(東京より)
同六時二〇分　演藝　新京音頭　新京嬉野連中
同六時五〇分　ニュース
氣象豫報
同七時〇分　演藝(滿洲語)
同七時三〇分　講演(滿洲語)　奉天省公署　抑世衡
同八時〇分　ニュース、氣象豫報、番組豫告(滿洲語)
同八時一〇分　時報
同八時三一分　ニュース(東京より)
同八時四五分　時事解說
(朝鮮語)
同九時〇分　演藝(奉天より)
シベリヤの近況に就て　滿蒙日報社　申榮雨
箏曲合奏
一、嵯峨の秋
箏本手　森谷道子
同　水野滿代
二、松上の鶴
箏替手　椎名利幸
同　勝川德子
三、春の興
尺八　中園綾川
箏　名和子
同　館田芳子

引續き明日のプログラム豫告

四日(土曜日)
(新京局MTAY)

午後五時〇分　子供の時間(奉天より)
お話第四回少年團世界大會に參加して　千代田小學校　河合勢三郎
同五時三〇分　ニュース(英語)
同五時四〇分　ニュース(露語)
同五時五〇分　ニュース(鮮語)
同六時〇分　ニュース(東京より)
同六時二〇分　語學講座(滿洲語)　講師　高宮盛逸
同六時四〇分　語學講座(日本語)　講師　植松金枝
同七時〇分　演藝(滿洲語)
同七時三〇分　講演(滿洲語)　齊家說　國務院總務廳情報處事務官　陳承瀚
同八時〇分　ニュース、氣象豫報、番組豫告(滿洲語)
同八時三〇分　時報(東京より)
同八時三一分　ニュース(東京より)
同八時四五分　ニュース、氣象豫報、プログラム豫告
同九時〇分　演藝　義太夫、[illegible]の口、彈語り　彈生吉衞

引續き明日のプログラム豫告

奉祝明治節

滿鐵新京販賣事務所

加藤捨次郎　祝町二丁目

新京醫師協會(イロハ順)
東洋醫院　石丸誠二
濱田醫院　濱田豐樹
堀山醫院　堀山研作
知識醫院　知識吉彥
小倉醫院　小倉久雄
春生堂醫院　河野五百里
杏林堂醫院　中島信之
中市醫院　中市一雄
鍋谷醫院　鍋谷傳二郎
松本醫院　松本要太郎
槇醫院　槇吉次
深町醫院　深町穗積
福島醫院　福島一郎
康生醫院　古市實喜
三井醫院　三井忠
同仁醫院　鈴木誠

新京警察署兵事係主任　三橋康豐

市瀨工務所　市瀨良胤

新京寫眞協會(いろは順)
乾寫眞館　電話三〇二五番
池田寫眞所
林田寫眞館　電話二一二二番
大陸寫眞館　電話三四三四番
中川寫眞館
白井寫眞館　電話三四五〇番
山本寫眞館　電話二一三五三番
藤坂寫眞館　電話二一二一三番
光園社寫眞館　電話四八七七番

新京地方委員　沼田勇

ミツワ屋書店　吉野町二丁目　電話二三三一番

バー上海　東二條通十一　電話四八七八番

カフエートリオ　東二條通一〇

カフエー日本橋　日本橋通五八　電話三九二八番

新京洗染業組合(いろは順)
岩本クリーニング所
にしきや京染店
ホームラン洗染工場
蝶屋洗布所
中西洗布所
長崎屋洗布所
熊本屋洗布所
京張屋洗布所
三京洗張所
篠崎クリーニング所
新京クリーニング所

大山木廠　東二條通　電話三一一一番

交進社印刷工場　新京北門外民政部前　電話三二六五番

西洋御食料　調辨所　蓬萊町一丁目　電話二〇七三番

會席御料理　やよい　長春座裏　電話三四六〇番

日の丸看板店　吉野町一丁目　電話四七三三番

カフエー　オリエント　東一條通　電話二二九三番

井本運送店　祝町二丁目　電話三八四三番

新聞と文具店　大每舍　田中勘助　電話二〇一七番

奉祝明治節

- 樺太商會
- 大和ホテル　千葉千代吉
- 泰利號　則生德之輔
- 東洋綿花株式會社　安間安五郎
- 新京營店　鵜殿新十郎　電三四四〇番
- 豐泰號靴店　吉野町　電二九三七番
- みしまや呉服店　日本橋通　電二五三五番
- ⊕ 丸重洋行　富士町四丁目　電二六七一番

- 教育玩具　日の出　日本橋通　電二七二一番
- 塚本行　蓬萊町一丁目十二
- 美術印章彫刻　文古堂　吉野町一丁目　電三一四五番
- 高等製靴　竹屋靴店　三笠町二丁目　電二〇五二番
- 小松製材所　小松兼松
- 平本洋行　岡田小太郎
- 廣春洋行　吉田廣盛
- 有田燒專門店　金龍洋行　老松町　電二七五五番

- 西村洋行　西村清兵衛
- 貴金屬商　森洋行新京支店　中央通　電三八七三番
- やまき呉服店　新京中央通　電三八〇五番
- 壽司竹食堂　日本橋通　電二七二四番
- 東京生そば　天金　電二五四五番
- 西洋料理　精養軒
- カフエー　ゴンドラ　永樂町一丁目　電三四七四番
- カフエー　銀座　富士町二丁目

- おすし お辨當　三咲屋　吉野町二丁目　電話二二二二番
- サロン　富士　富士町三丁目　電話三四五六番
- フランス料理 喫茶　サロン　マルセーユ　三笠町三丁目　電話二三四〇番
- サロン　モナミ　三笠町三丁目　電二九三〇番
- カフエー　ハト　祝町二丁目　電話三八四六番
- カフエー　ポプラ　東一條通二六　電話二九七二番
- カフエー　赤玉　東一條通十一　電話四八五〇番
- 丸三醬油 龜甲萬醬油　滿洲總發賣元　食料品一切　丸三洋行　東三條通五八

- 加藤洋行新京支店　日本橋通　電話三七三一番
- 文具 ト紙　林洋行　林金次
- 新京　松茂洋行
- 新京洋服商組合
- 北原紙店　北原廣
- カフエー　ライオン　三笠町二丁目　電話二三七九番
- カフエー　麗人　新京老松町
- 城內　料理屋組合一同